

資料目次

【資料1】進学ニーズアンケート結果	…p. 2
【資料2】学校基本調査による全国的な志願者数、入学者数の推移	…p. 30
【資料3】私立大学・短期大学等入学志願動向による全国的な志願者数、入学者数の推移	…p. 31
【資料4】金沢学院大学過去5年間の入学志願状況	…p. 32
【資料5】金沢学院短期大学過去5年間の入学志願状況	…p. 33
【資料6】採用ニーズアンケート結果	…p. 34

【資料 1】

金沢学院大学情報工学部情報工学科設置に関する 入学意向アンケート調査報告書

【 高校 2 年生対象 】

令和 5 年 2 月

一般財団法人 日本開発構想研究所

目 次

<アンケート調査概要>	1
<アンケート調査結果要旨>	2
<アンケート回収表>	5
<アンケート集計結果>	9
○ 単純集計	10
○ クロス集計表（問6 受験希望×問7 進学希望）	19
○ クロス集計表（問6 受験希望×問7 進学希望×問5 進学したい分野） ..	20
<アンケート調査票・リーフレット>	22

＜アンケート調査概要＞

1. アンケート調査の目的

本調査は、金沢学院大学において令和 6 年 4 月開設予定の情報工学部情報工学科（仮称）への高校生の入学意向を把握することを目的とする。

2. 調査対象

通学地域を考慮し、金沢学院大学のキャンパスが立地する石川県内の高等学校、さらに入学実績を踏まえて富山県、新潟県、福井県、長野県の高等学校に在籍する令和 4 年度の高校 2 年生を対象にアンケートを実施した。

石川県から 41 校、富山県から 23 校、新潟県から 34 校、福井県から 18 校、長野県から 1 校、合計 117 校の高等学校からアンケートを回収した。（回収表は P5～8）

3. 調査実施

令和 4 年 11 月～令和 5 年 1 月

4. 調査方法

金沢学院大学が事前に高等学校の進路指導部へ新学部学科の概要の説明を行い、アンケート調査協力の可否を確認の上、承諾が得られた高等学校に対し、アンケート調査票・リーフレットを配布した。

一般財団法人日本開発構想研究所が郵送によりアンケートの回収を行い、集計・分析作業にあたった。

5. 回収状況

アンケート回収高校数：117 校

アンケート回収枚数：8,301 枚

<アンケート調査結果要旨>

【問1：性別（男女）】

回答者の性別は、「男性」が4,491人（54.1%）、「女性」が3,528人（42.5%）、「無回答」が275人（3.3%）の内訳であった。

【問2：現住所（都道府県）】

回答者の現住所について、4,029人（48.5%）が「石川県」に居住し、以下、「その他」が2,166人（26.1%）、「富山県」が1,265人（15.2%）、「福井県」が833人（10.0%）と続いている。

「その他」の回答の中では、「新潟県」が1,938人（23.3%）を占める。また、「長野県」が27人（0.03%）見られた。

【問3：高校卒業後の希望進路】

回答者の希望進路については、進学先として「大学進学（専門職大学を含む）」が6,324人（76.2%）と最も多く、次いで「専門学校進学」が703人（8.5%）、「短期大学進学（専門職短期大学を含む）」が273人（3.3%）の順が続いている。

なお、進学以外では「就職」が846人（10.2%）、「その他」が141人（1.7%）となっている。

（問4以降は、問3で「1 大学進学（専門職大学を含む）」回答者した（6,324人）に対する設問で、「2 短期大学進学（専門職短期大学を含む）」、「3 専門学校進学」、「4. 就職」「5. その他」を除く。

【問4：進学の際に重視する事柄】

進学先を決定する際に重視する事柄について尋ねたところ、「学部・学科の専攻分野」が4,175人（66.0%）と最も多く、次いで「資格を取得できる」が1,530人（24.2%）、「学校の所在地（交通の利便の良さ）」が1,289人（20.4%）、「設置形態（国・公・私立）」が1,126人（17.8%）、「学費（入学金・授業料）」（17.4%）の順が続いている。

【問5：進学希望分野】

金沢学院大学が設置準備を進めている情報工学部情報工学科の学問分野が「情報系」と「工学系」に該当することを前提に進学希望分野の傾向を把握した。

「工学系」が1,077人（17.0%）と最も多く、「情報系」が853人（13.5%）、「保健衛生学系」が816人（12.9%）、「理学系」が670人（10.6%）、「医学・歯学・薬学系」が661人（10.5%）と続いている。

(問6以降は、問5の進学希望分野で「1 情報系」(853人)あるいは「2 工学系」を選択した(1,077人)回答者(1,930人)に限定した設問となる。

【問6：情報工学部情報工学科への受験意向】

情報工学部情報工学科への受験希望を尋ねたところ、「受験を希望する」が385人(19.9%)、「受験先として検討する」が679人(35.2%)の結果となった。

【問7：情報工学部情報工学科への進学意向】

情報工学部情報工学科を受験して合格した場合の進学希望については、「進学を希望する」が478人(24.8%)、「進学先として検討する」が842人(43.6%)の結果となった。

【クロス集計表（問6受験意向×問7進学意向）】

学生確保の見通しについて、審査の厳格化に対応して慎重な分析が必要であるところ、特に問6(受験意向)、問7(進学意向)との関連性を把握するため、クロス集計を行った。

問6で「受験を希望する」を選択し、かつ、問7で「進学を希望する」を選択した人数は灰色の網掛けの部分となり、353人(91.9%)となった。入学定員100名に対し、約3.5倍の進学意向を把握することができた。

さらに、金沢学院大学では新学部において「女子推薦枠」を検討しており、設定人数の妥当性について進学ニーズアンケートの結果を受けて男女別の内訳を把握する必要がある。上記の網掛けの353人について、問1の属性の回答をもとに性別の内訳を調べたところ、「男性」が261人(73.9%)、「女性」が79人(22.4%)、「無回答」(3.7%)であった。女性の進学ニーズが一定数あることが確認された。

【クロス集計表（問6受験意向×問7進学意向×問5進学したい分野）】

問6(受験意向)×問7(進学意向)のクロス集計に加え、さらに問5(進学希望分野)の三重クロス集計を行った。本来、問6以降の回答は、問5で「情報系」あるいは「工学系」を選択した回答者に限定されるため、P19のクロス集計で抽出された353人について2分野のいずれかを選択したかの内訳を把握することを目的とする。

353人の中で、進学希望分野として「情報系」を選択した回答者は239人(28.5%)、「工学系」を選択した回答者は、114人(10.8%)であった。入学定員100名に対して、「情報系」に限定しても約2.4倍、「工学系」に限定しても約1.1倍の入学意向が確保されている。

志望分野が「情報系」である239人、「工学系」である114人について、それぞれ性別の内訳を算出した。「情報系」239人のうち、「男性」が165人(69.0%)、「女性」が65人(27.2%)、「無回答」が9人(3.8%)であった。一方で、「工学系」114人のうち、「男性」が96人(84.2%)、「女性」が14人(12.3%)、「無回答」が4人(3.5%)であった。

【 クロス集計表（ 問 7 進学希望 × 高校別回答者内訳 ） 】

高校への具体的な広報活動に向けて、学生確保に資する情報を整理するため、問 7 の進学希望の回答について高校ごとの回答者の選択肢の内訳がわかるようクロス集計を行った。「進学を希望する」の回答者の数が多い順にソートかけた。

<アンケート回収表>

情報工学部情報工学科（仮称）の設置に関するアンケート 回収表

県 Code	都道府県	高校 Code	高校名	ナンバリング		回収数	回収日
1	石川県	1	石川県立金沢二水高等学校	1	179	179	11/7
1	石川県	2	石川県立小松高等学校	180	363	184	11/10
1	石川県	3	石川県立工業高等学校	364	466	103	11/11
1	石川県	4	石川県立小松明峰高等学校	467	531	65	11/11
1	石川県	5	石川県立七尾高等学校	532	623	92	11/18
1	石川県	6	石川県立金沢北陵高等学校	624	751	128	11/18
2	富山県	7	富山県立滑川高等学校	752	781	30	11/18
1	石川県	8	金沢龍谷高等学校	782	811	30	11/21
2	富山県	9	富山国際大学附属高等学校	812	881	70	11/21
2	富山県	10	富山県立富山東高等学校	882	957	76	11/21
3	新潟県	11	新潟明訓高等学校	958	1,021	64	11/21
1	石川県	12	北陸学院高等学校	1,022	1,316	295	11/24
3	新潟県	13	北陸高等学校	1,317	1,386	70	11/24
2	富山県	14	富山県立富山南高等学校	1,387	1,460	74	11/24
1	石川県	15	石川県立金沢桜丘高等学校	1,461	1,600	140	11/25
2	富山県	16	富山県立魚津高等学校	1,601	1,678	78	11/25
1	石川県	17	小松市立高等学校	1,679	1,777	99	11/29
1	石川県	18	石川県立野々市明倫高等学校	1,778	1,873	96	11/29
2	富山県	19	富山県立呉羽高等学校	1,874	1,912	39	11/29
2	富山県	20	富山第一高等学校	1,913	1,977	65	11/29
2	富山県	21	富山県立福岡高等学校	1,978	2,015	38	11/29
3	新潟県	22	新潟第一高等学校	2,016	2,079	64	11/29
1	石川県	23	石川県立寺井高等学校	2,080	2,103	24	11/30
2	富山県	24	富山県立石動高等学校	2,104	2,149	46	11/30
2	富山県	25	高岡第一高等学校	2,150	2,208	59	11/30
2	富山県	26	富山県立富山北部高等学校	2,209	2,275	67	11/30
1	石川県	27	金沢高等学校	2,276	2,412	137	12/2
1	石川県	28	石川県立金沢錦丘高等学校	2,413	2,718	306	12/2
1	石川県	29	石川県立金沢向陽高等学校	2,719	2,758	40	12/2
1	石川県	30	遊学館高等学校	2,759	2,804	46	12/2
1	石川県	31	小松大谷高等学校	2,805	2,905	101	12/2
2	富山県	32	富山県立雄山高等学校	2,906	2,917	12	12/2
2	富山県	33	富山県立入善高等学校	2,918	2,968	51	12/2
3	新潟県	34	新潟県立長岡高等学校	2,969	3,022	54	12/2
4	福井県	35	福井県立金津高等学校	3,023	3,086	64	12/2
3	新潟県	36	新潟県立上越総合技術高等学校	3,087	3,125	39	12/2
4	福井県	37	福井県立足羽高等学校	3,126	3,148	23	12/2
4	福井県	38	福井県立大野高等学校	3,149	3,201	53	12/2
2	富山県	39	富山県立大門高等学校	3,202	3,238	37	12/5
3	新潟県	40	新潟県立新発田高等学校	3,239	3,306	68	12/5
3	新潟県	41	新潟県立新津高等学校	3,307	3,378	72	12/5
2	富山県	42	富山県立砺波高等学校	3,379	3,445	67	12/5
2	富山県	43	富山県立高岡高等学校	3,446	3,500	55	12/6
2	富山県	44	富山県立高岡南高等学校	3,501	3,563	63	12/6
2	富山県	45	富山県立小杉高等学校	3,564	3,610	47	12/6
3	新潟県	46	新潟県立村上中等教育学校	3,611	3,641	31	12/6
3	新潟県	47	新潟県青陵高等学校	3,642	3,669	28	12/6
4	福井県	48	福井県立科学技術高等学校	3,670	3,698	29	12/6
1	石川県	49	石川県立内灘高等学校	3,699	3,717	19	12/7
2	富山県	50	富山県立富山中部高等学校	3,718	3,786	69	12/7

県 Code	都道府県	高校 Code	高校名	パンパリング		回収数	回収日
2	富山県	51	富山県立氷見高等学校	3,787	3,822	36	12/7
3	新潟県	52	新潟県立村上高等学校	3,823	3,897	75	12/7
4	福井県	53	福井県立羽水高等学校	3,898	3,962	65	12/7
1	石川県	54	石川県立穴水高等学校	3,963	4,028	66	12/8
2	富山県	55	富山県立富山いずみ高等学校	4,029	4,064	36	12/8
2	富山県	56	富山県立八尾高等学校	4,065	4,138	74	12/8
3	新潟県	57	新潟県立三条東高等学校	4,139	4,211	73	12/8
4	福井県	58	福井県立丹生高等学校	4,212	4,254	43	12/8
3	新潟県	59	新潟県立新井高等学校	4,255	4,324	70	12/9
3	新潟県	60	新潟県立高田高等学校	4,325	4,434	110	12/9
3	新潟県	61	新潟県立長岡大手高等学校	4,435	4,508	74	12/9
1	石川県	62	金沢学院大学附属高等学校	4,509	4,779	271	12/12
1	石川県	63	石川県立大聖寺高等学校	4,780	4,846	67	12/12
1	石川県	64	金沢市立工業高等学校	4,847	4,917	71	12/12
1	石川県	65	石川県立小松工業高等学校	4,918	4,943	26	12/12
4	福井県	66	福井県立丸岡高校高等学校	4,944	4,972	29	12/12
4	福井県	67	福井県立三国高等学校	4,973	5,034	62	12/12
1	石川県	68	星陵高等学校	5,035	5,238	204	12/13
3	新潟県	69	新潟県立長岡工業高等学校	5,239	5,303	65	12/13
3	新潟県	70	新潟県立柏崎高等学校	5,304	5,342	39	12/14
3	新潟県	71	新潟県立糸魚川高等学校	5,343	5,380	38	12/14
1	石川県	72	石川県立金沢伏見高等学校	5,381	5,543	163	12/16
3	新潟県	73	新潟市立高志中等教育学校	5,544	5,608	65	12/16
3	新潟県	74	新潟県立新潟工業高等学校	5,609	5,673	65	12/16
3	新潟県	75	新潟県立新潟江南高等学校	5,674	5,744	71	12/16
4	福井県	76	福井県立鯖江高等学校	5,745	5,791	47	12/16
1	石川県	77	石川県立輪島高等学校	5,792	5,852	61	12/19
3	新潟県	78	新潟県立高田北城高等学校	5,853	5,945	93	12/19
4	福井県	79	啓新高等学校	5,946	6,009	64	12/19
4	福井県	80	北陸高等学校	6,010	6,067	58	12/21
1	石川県	81	石川県立金沢西高校	6,068	6,232	165	12/21
1	石川県	82	石川県立能登高等学校	6,233	6,283	51	12/21
4	福井県	83	福井県立武生商工高等学校 (工業キャンパス)	6,284	6,310	27	12/22
3	新潟県	84	新潟県立燕中等教育学校	6,311	6,373	63	12/23
3	新潟県	85	東京学館新潟高等学校	6,374	6,411	38	12/23
3	新潟県	86	新潟県立三条高等学校	6,412	6,457	46	12/23
2	富山県	87	富山県立桜井高等学校	6,458	6,526	69	12/26
3	新潟県	88	新潟県立新発田南高等学校	6,527	6,601	75	12/26
3	新潟県	89	新潟県立新潟西高等学校	6,602	6,668	67	12/26
4	福井県	90	福井県立坂井高等学校	6,669	6,719	51	12/26
1	石川県	91	石川県立羽咋高等学校	6,720	6,780	61	12/27
3	新潟県	92	新潟県立巻高等学校	6,781	6,856	76	12/27
1	石川県	93	石川県立飯田高等学校	6,857	6,917	61	1/6
1	石川県	94	石川県立鶴来高等学	6,918	6,972	55	1/6
5	長野県	95	長野県立長野東高等学校	6,973	7,005	33	1/6
1	石川県	96	石川県立翠星高等学校	7,006	7,035	30	1/12
3	新潟県	97	新潟市立万代高等学校	7,036	7,109	74	1/12
4	福井県	98	福井県立福井農林高等学校	7,110	7,135	26	1/12
1	石川県	99	石川県立大聖寺実業高等学校	7,136	7,232	97	1/13
1	石川県	100	石川県立松任高等学校	7,233	7,312	80	1/13
4	福井県	101	福井県立美方高等学校	7,313	7,336	24	1/17
4	福井県	102	福井県立武生商工高等学校 (商業キャンパス)	7,337	7,447	111	1/17

県 Code	都道府県	高校 Code	高校名	ハンパリング		回収数	回収日
1	石川県	103	石川県立加賀高等学校	7,448	7,490	43	1/17
4	福井県	104	福井県立勝山高等学校	7,491	7,520	30	1/17
4	福井県	105	敦賀気比高等学校	7,521	7,543	23	1/17
1	石川県	106	鵬学園高等学校	7,544	7,594	51	1/18
1	石川県	107	石川県立小松商業高等学校	7,595	7,698	104	1/18
1	石川県	108	石川県立津幡高校	7,699	7,788	90	1/23
3	新潟県	109	新潟県立佐渡高等学校	7,789	7,852	64	1/23
3	新潟県	110	新潟県立十日町高等学校	7,853	7,923	71	1/23
1	石川県	111	石川県立七尾東雲高校	7,924	7,963	40	1/25
3	新潟県	112	新潟県立柏崎常盤高等学校	7,964	8,006	43	1/25
3	新潟県	113	新潟県立直江津中等教育学校	8,007	8,056	50	1/25
1	石川県	114	石川県立羽咋工業高校	8,057	8,096	40	1/27
1	石川県	115	金沢商業高等学校	8,097	8,166	70	1/27
3	新潟県	116	新潟県立新潟商業高等学校	8,167	8,222	56	1/27
3	新潟県	117	新潟県立小千谷高等学校	8,223	8,301	79	1/27
				計		8,301	117

回収状況

高校所在地	回収校数	回収票数
石川県	41校	4,051票
富山県	23校	1,258票
新潟県	34校	2,130票
福井県	18校	829票
長野県	1校	33票
計	117校	8,301票

<アンケート集計結果>

情報工学部情報工学科（仮称）に関する入学意向アンケート調査結果

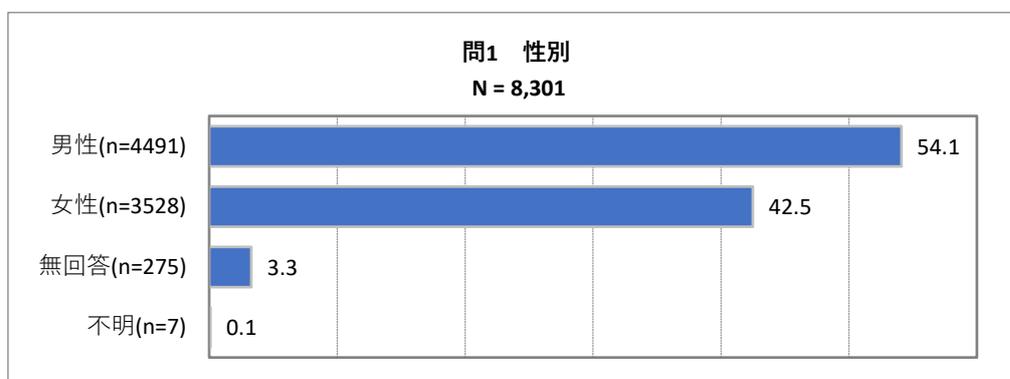
[有効回答票: 8,301]

※「%」はいずれも小数点第二位を四捨五入

問1 あなたの性別についておたずねします。次の中から1つだけ選んでください。

回答者の性別は、「男性」が4,491人(54.1%)、「女性」が3,528人(42.5%)、「無回答」が275人(3.3%)の内訳であった。

No.	カテゴリ	件数	%
1	男性	4,491	54.1
2	女性	3,528	42.5
3	無回答	275	3.3
	不明	7	0.1
	N (%ベース)	8,301	100

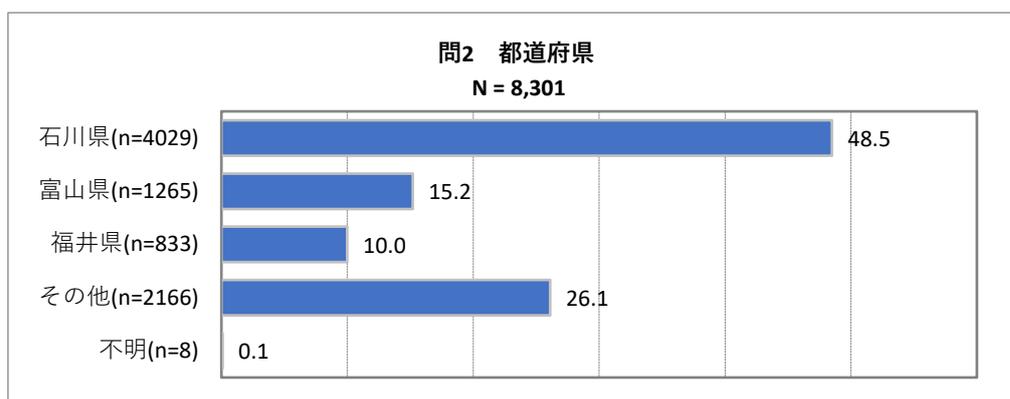


問2 あなたがお住まいの都道府県についておたずねします。次の中から1つだけ選んでください。

回答者の現住所について、4,029人(48.5%)が「石川県」に居住し、以下、「その他」が2,166人(26.1%)、「富山県」が1,265人(15.2%)、「福井県」が833人(10.0%)と続いている。

「その他」の回答の中では、「新潟県」が1,938人(23.3%)を占めた。また、「長野県」が27人(0.03%)見られた。

No.	カテゴリ	件数	%
1	石川県	4,029	48.5
2	富山県	1,265	15.2
3	福井県	833	10.0
4	その他	2,166	26.1
	不明	8	0.1
	N (%ベース)	8,301	100



(問2「4その他」の回答)

回答	件数
新潟県	1,938
長野県	27
沖縄県	1
神奈川県	1

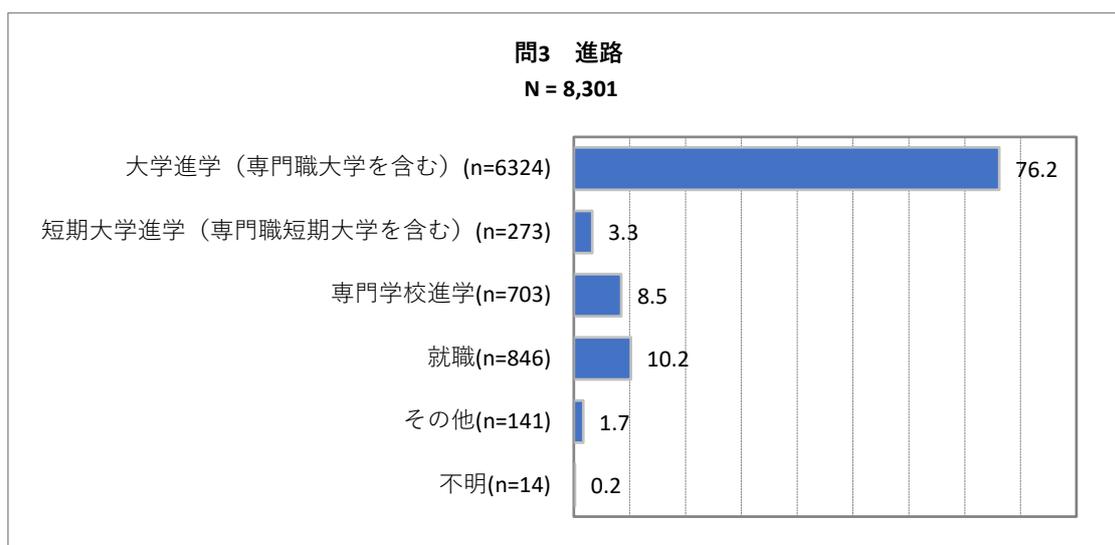
回答	件数
佳林	1
群馬県	1
滋賀県	1
北陸	1

問3 あなたの進路についておたずねします。あなたは高校卒業後どのような進路を希望していますか。次の中からもっとも希望に近い進路を1つだけ選んでください。

回答者の希望進路については、進学先として「大学進学（専門職大学を含む）」が6,324人（76.2%）と最も多く、次いで「専門学校進学」が703人（8.5%）、「短期大学進学（専門職短期大学を含む）」が273人（3.3%）の順が続いている。

なお、進学以外では「就職」が846人（10.2%）、「その他」が141人（1.7%）となっている。

No.	カテゴリ	件数	%
1	大学進学（専門職大学を含む）	6,324	76.2
2	短期大学進学（専門職短期大学を含む）	273	3.3
3	専門学校進学	703	8.5
4	就職	846	10.2
5	その他	141	1.7
	不明	14	0.2
	N（%ベース）	8,301	100



(問4以降は、問3で「1 大学進学(専門職大学を含む)」回答した(6,324人)に対する設問で、「2 短期大学進学(専門職短期大学を含む)」、「3 専門学校進学」、「4. 就職」「5. その他」を除く。

問4 あなたが進学先を決定する際に重視する事柄はどれですか。次の中から2つまで選んでください。

進学先を決定する際に重視する事柄について尋ねたところ、「学部・学科の専攻分野」が4,175人(66.0%)と最も多く、次いで「資格を取得できる」が1,530人(24.2%)、「学校の所在地(交通の利便の良さ)」が1,289人(20.4%)、「設置形態(国・公・私立)」が1,126人(17.8%)、「学費(入学金・授業料)」(17.4%)の順が続いている。

No.	カテゴリ	件数	%
1	学部・学科の専攻分野	4,175	66.0
2	学校の所在地(交通の利便の良さ)	1,289	20.4
3	資格を取得できる	1,530	24.2
4	就職実績	786	12.4
5	設置形態(国・公・私立)	1,126	17.8
6	校舎・施設・設備等の教育研究環境	580	9.2
7	学費(入学金・授業料)	1,100	17.4
8	学校の伝統・知名度	216	3.4
9	入試難易度・入試科目	1,070	16.9
10	周囲の意見	112	1.8
11	クラブ活動・学生生活の充実度	293	4.6
12	その他	35	0.6
	不明	101	1.6
	N (%ベース)	6,324	100

※複数の回答のため、各回答の合計比率は、100%を超える。

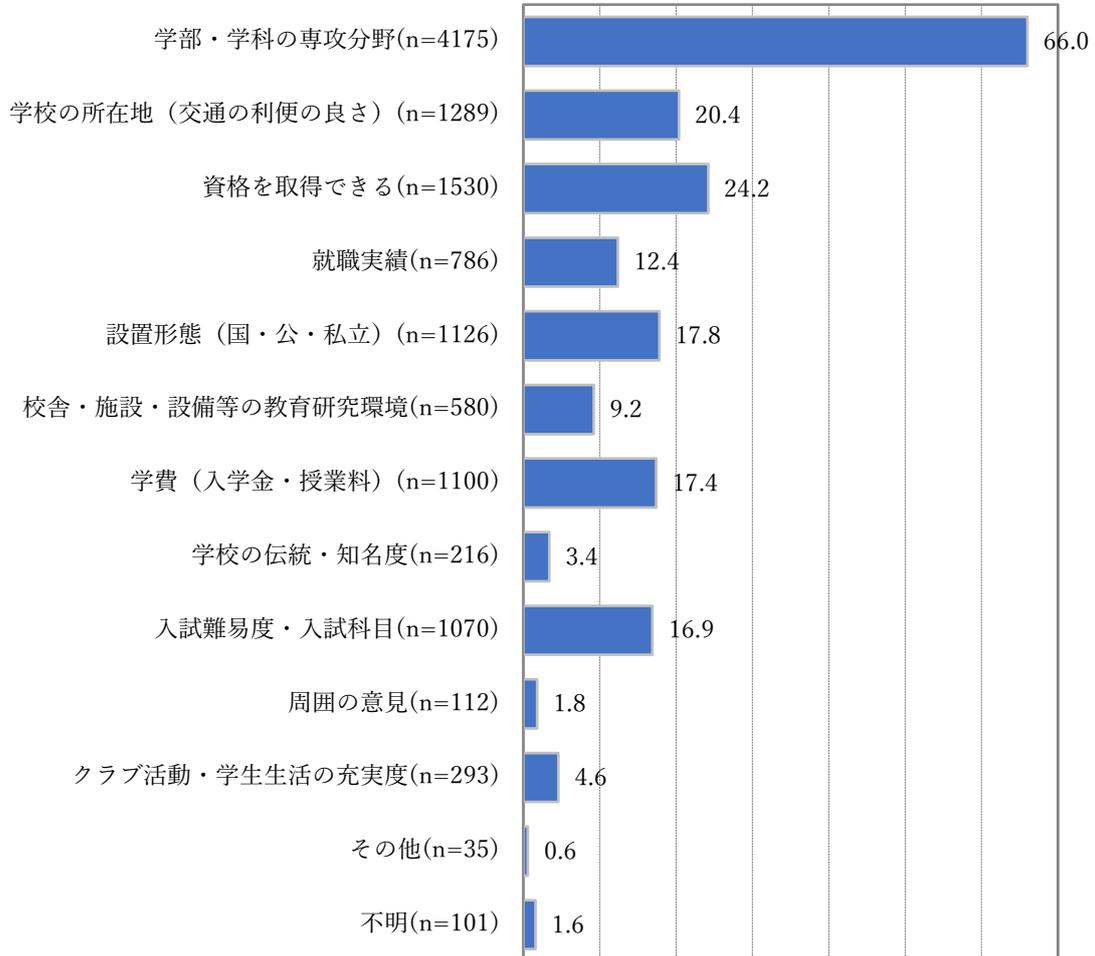
(問4「12その他」の回答)

回答	件数
偏差値	6
県内であるか。	1
場所	1
学校以外の環境	1
学校の雰囲気	1
教育方針	1
教授	1
研究内容	1

回答	件数
周囲の人の環境	1
就職の選択肢が増える。	1
将来に役立つ。	1
職	1
近くの物件の家賃	1
おもしろそうかどうか。	1
部活	1
雰囲気の良さ	1

問4 重視する事柄

N = 6,324



問5 あなたが進学したいと考えている分野はどれですか。次の中から1つだけ選んでください。

金沢学院大学が設置準備を進めている情報工学部情報工学科の学問分野が「情報系」と「工学系」に該当することを前提に進学希望分野の傾向を把握した。

「工学系」が1,077人(17.0%)と最も多く、「情報系」が853人(13.5%)、「保健衛生学系」が816人(12.9%)、「理学系」が670人(10.6%)、「医学・歯学・薬学系」が661人(10.5%)と続いている。

No.	カテゴリ	件数	%
1	情報系 (データサイエンス、情報学、コンピュータ、プログラミングなど)	853	13.5
2	工学系 (コンピュータ工学、機械工学、電気電子工学、建築学など)	1,077	17.0
3	理学系 (数学、物理学、化学、生物学など)	670	10.6
4	人文科学系 (文学、史学、哲学、心理学、外国語など)	357	5.6
5	教育・教員養成系 (教育学、保育士、学校教員養成など)	308	4.9
6	社会科学系 (経済学、経営学、社会学、法学、政治学など)	588	9.3
7	家政学系 (生活科学、食物学、住居学、被服学など)	152	2.4
8	農学系 (農学、水産学、林学、酪農・畜産学など)	256	4.0
9	芸術系 (音楽、美術、芸術など)	116	1.8
10	体育系 (スポーツ、健康科学など)	195	3.1
11	医学・歯学・薬学系	661	10.5
12	保健衛生学系 (看護学、リハビリ、放射線など)	816	12.9
13	その他	98	1.5
	不明	177	2.8
	N (%ベース)	6,324	100

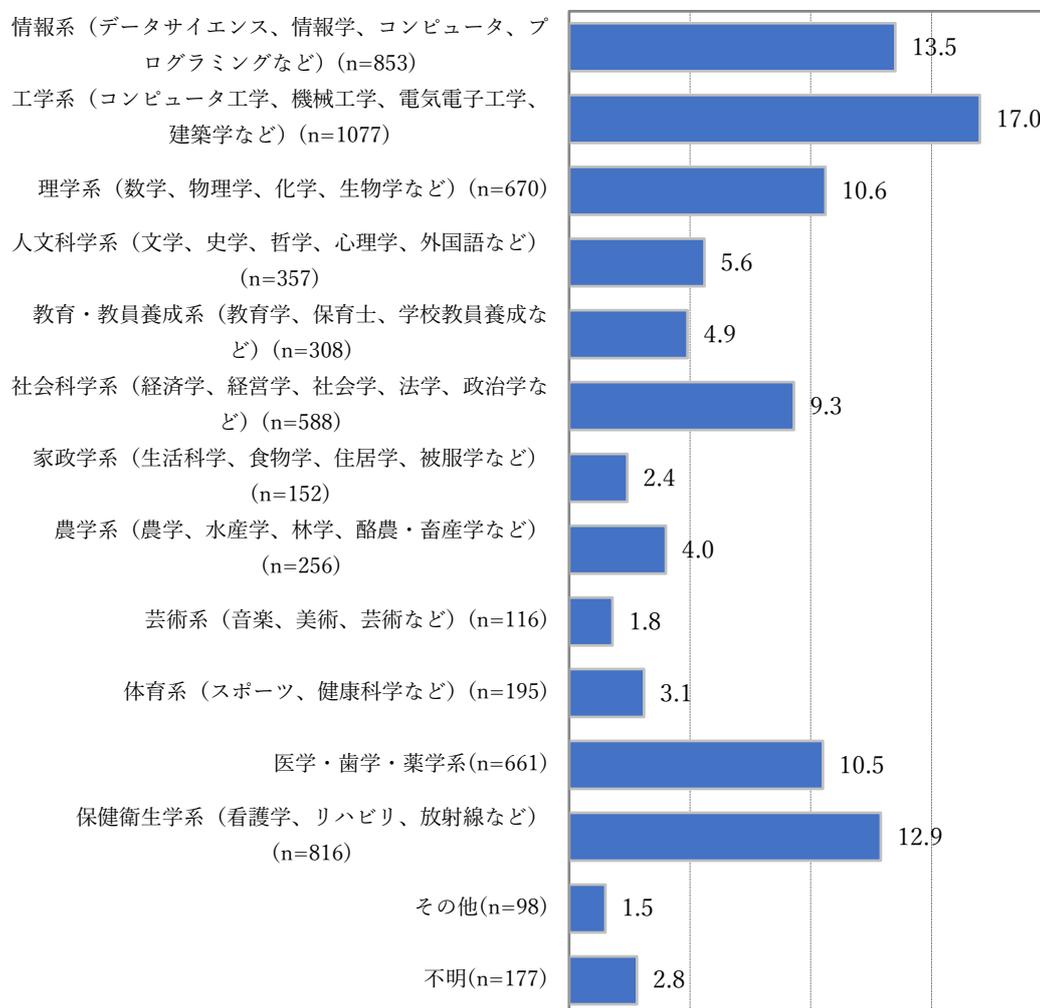
(問5「13その他」の回答)

回答	件数
決まっていない。	3
栄養学	2
海上保安	1
海洋系	1
環境系	1

回答	件数
経済系	1
獣医学	1
福祉	1
ホスピタリティ	1

問5 進学したい分野

N = 6,324

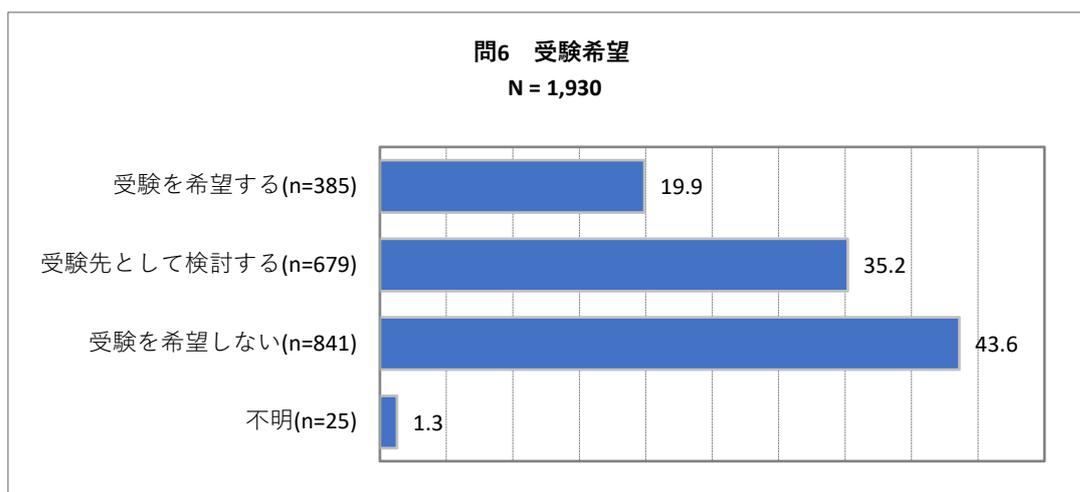


（問6以降は、問5の進学希望分野で「1 情報系」（853人）あるいは「2 工学系」を選択した（1,077人）回答者（1,930人）に限定した設問となる。

問6 あなたは情報工学部情報工学科への受験（一般入試、推薦入試、内部進学を含む）を希望しますか。次の中から1つだけ選んでください。

情報工学部情報工学科への受験希望を尋ねたところ、「受験を希望する」が385人（19.9%）、「受験先として検討する」が679人（35.2%）の結果となった。

No.	カテゴリ	件数	%
1	受験を希望する	385	19.9
2	受験先として検討する	679	35.2
3	受験を希望しない	841	43.6
	不明	25	1.3
	N (%ベース)	1,930	100

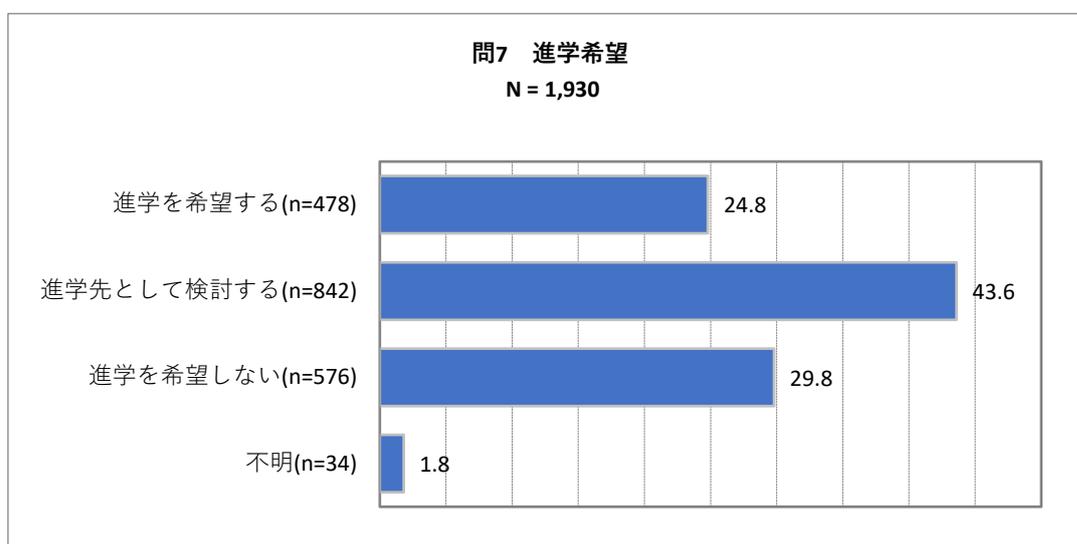


問7 あなたは情報工学部情報工学科に受験して合格した場合、進学を希望しますか。
次の中から1つだけ選んでください。

※ 回答した内容によって、将来の選択が制限されることはありません。

情報工学部情報工学科を受験して合格した場合の進学希望については、「進学を希望する」が478人(24.8%)、「進学先として検討する」が842人(43.6%)の結果となった。

No.	カテゴリ	件数	%
1	進学を希望する	478	24.8
2	進学先として検討する	842	43.6
3	進学を希望しない	576	29.8
	不明	34	1.8
	N (%ベース)	1,930	100



○ クロス集計表（問6 受験希望×問7 進学希望）

学生確保の見通しについて、審査の厳格化に対応して慎重な分析が必要であるところ、特に問6(受験希望)、問7(進学希望)との関連性を把握するため、クロス集計を行った。

問6で「受験を希望する」を選択し、かつ、問7で「進学を希望する」を選択した人数は灰色の網掛けの部分となり、353人(91.9%)となった。入学定員100名に対し、約3.5倍の進学意向を把握することができた。

上段:度数 下段:%		問7 進学希望			
		進学を希望する	進学先として検討する	進学を希望しない	合計
問6 受験希望	受験を希望する	353 91.9	29 7.6	2 0.5	384 100.0
	受験先として検討する	102 15.1	553 81.9	20 3.0	675 100.0
	受験を希望しない	23 2.8	259 31.1	551 66.1	833 100.0
	全体	478 25.3	841 44.5	573 30.3	1,892 100.0

さらに、金沢学院大学では新学部において「女子推薦枠」を検討しており、設定人数の妥当性について進学ニーズアンケートの結果を受けて男女別の内訳を把握する必要がある。

上記の網掛けの353人について、問1の属性の回答をもとに性別の内訳を調べたところ、「男性」が261人(73.9%)、「女性」が79人(22.4%)、「無回答」(3.7%)であった。女性の進学ニーズが一定数あることが確認された。

上段:度数 下段:%		問7 進学希望			
		進学を希望する			合計
		男性	女性	無回答	
問6 受験希望	受験を希望する	261 73.9	79 22.4	13 3.7	353 100.0

○ クロス集計表（問6 受験希望×問7 進学希望×問5 進学したい分野）

問6（受験意向）×問7（進学意向）のクロス集計に加え、さらに問5（進学希望分野）の三重クロス集計を行った。本来、問6以降の回答は、問5で「情報系」あるいは「工学系」を選択した回答者に限定されるため、P19のクロス集計で抽出された353人について2分野のいずれかを選択したかの内訳を把握することを目的とする。

353人の中で、進学希望分野として「情報系」を選択した回答者は239人（28.5%）、「工学系」を選択した回答者は、114人（10.8%）であった。入学定員100名に対して、「情報系」に限定しても約2.4倍、「工学系」に限定しても約1.1倍の入学意向が確保されている。

上段:度数 下段:%		問6 受験希望×問7 進学希望												合計
		受験を希望する				受験先として検討する				受験を希望しない				
		小計	進学を希望する	進学先として検討する	進学を希望しない	小計	進学を希望する	進学先として検討する	進学を希望しない	小計	進学を希望する	進学先として検討する	進学を希望しない	
問5 進学 したい 分野	情報系	258 30.8	239 28.5	18 2.1	1 0.1	339 40.4	55 6.6	278 33.1	6 0.7	242 28.8	10 1.2	71 8.5	161 19.2	839 100.0
	工学系	126 12.0	114 10.8	11 1.0	1 0.1	336 31.9	47 4.5	275 26.1	14 1.3	591 56.1	13 1.2	188 17.9	390 37.0	1053 100.0
	理学系	3 5.8	3 5.8	- -	- -	13 25.0	3 5.8	10 19.2	- -	36 69.2	1 1.9	6 11.5	29 55.8	52 100.0
	人文科学系	1 2.9	1 2.9	- -	- -	2 5.9	- -	2 5.9	- -	31 91.2	- -	8 23.5	23 67.6	34 100.0
	教育・ 教員養成系	2 7.4	2 7.4	- -	- -	1 3.7	- -	1 3.7	- -	24 88.9	- -	4 14.8	20 74.1	27 100.0
	社会科学系	3 4.9	2 3.3	- -	1 1.6	9 14.8	1 1.6	8 13.1	- -	49 80.3	3 4.9	11 18.0	35 57.4	61 100.0
	家政学系	- -	- -	- -	- -	1 7.7	- -	1 7.7	- -	12 92.3	1 7.7	3 23.1	8 61.5	13 100.0
	農学系	1 4.3	1 4.3	- -	- -	4 17.4	1 4.3	3 13.0	- -	18 78.3	- -	1 4.3	17 73.9	23 100.0
	芸術系	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	6 100.0	1 16.7	1 16.7	4 66.7	6 100.0
	体育系	3 12.5	2 8.3	- -	1 4.2	3 12.5	2 8.3	1 4.2	- -	18 75.0	- -	1 4.2	17 70.8	24 100.0
	医学・歯 学・薬学系	1 2.3	1 2.3	- -	- -	5 11.4	2 4.5	3 6.8	- -	38 86.4	2 4.5	5 11.4	31 70.5	44 100.0
	保健衛生 学系	3 4.7	3 4.7	- -	- -	4 6.3	- -	2 3.1	2 3.1	57 89.1	- -	12 18.8	45 70.3	64 100.0
	その他	1 10.0	1 10.0	- -	- -	2 20.0	- -	2 20.0	- -	7 70.0	- -	- -	7 70.0	10 100.0
全体	402 17.9	369 16.4	29 1.3	4 0.2	719 32.0	111 4.9	586 26.0	22 1.0	1,129 50.2	31 1.4	311 13.8	787 35.0	2,250 100.0	

志望分野が「情報系」である 239 人、「工学系」である 114 人について、それぞれ性別の内訳を算出した。「情報系」239 人のうち、「男性」が 165 人 (69.0%)、「女性」が 65 人 (27.2%)、「無回答」が 9 人 (3.8%) であった。一方で、「工学系」114 人のうち、「男性」が 96 人 (84.2%)、「女性」が 14 人 (12.3%)、「無回答」が 4 人 (3.5%) であった。

上段:度数 下段:%		問 6 受験希望×問 7 進学希望			
		受験を希望する			
		進学を希望する			
		男性	女性	無回答	合計
問 5 進学したい分野	情報系	165 69.0	65 27.2	9 3.8	239 100.0
	工学系	96 84.2	14 12.3	4 3.5	114 100.0

<アンケート調査票・リーフレット>

金沢学院大学情報工学部情報工学科（仮称）の設置に関するアンケート調査票（無記名式）

金沢学院大学では、令和6年4月開設に向けて、情報工学部情報工学科（仮称）の設置計画を進めております。

このアンケートは、**無記名式**で、高校生の皆さんの高校卒業後の進路などについてお聞きし、新学部設置のための基礎資料とするものです。ご協力をお願いいたします。

なお、このアンケートの結果は、コンピュータにより処理され、統計資料としてのみ使い、外部の人に見せたりすることはありません。

回答は設問の順に該当する番号を回答欄に直接記入してください。一部の設問では該当する番号に○をつけてください。

【新学部の概要】※概要については現在構想中であり、変更される場合があります。

- ◆ 設置予定学部学科：情報工学部 情報工学科（入学定員100名 女子推薦枠設定予定）
- ◆ 設置予定時期：令和6年4月（予定）
- ◆ 設置予定場所：石川県金沢市末町10
（アクセス）金沢駅からバスで約35分、香林坊からバスで約20分。
- ◆ 養成する人材像
コンピュータや情報ネットワークの仕組みを理解したうえで、AI（人工知能）などの情報技術を駆使し、社会においてDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進できる力を養成する。

-----以下の設問にお答えください（裏面にも設問があります）-----

問1 あなたの性別についておたずねします。次の中から**1つだけ**選んでください。 【回答欄】

- 1 男性 2 女性 3 無回答

問2 あなたがお住まいの都道府県についておたずねします。次の中から**1つだけ**選んでください。

- 1 石川県 2 富山県 3 福井県
4 その他（具体的に ）

問3 あなたの進路についておたずねします。あなたは高校卒業後どのような進路を希望していますか。次の中からもっとも希望に近い進路を**1つだけ**選んでください。

- 1 大学進学（専門職大学を含む） → 問4以降へお進みください。
2 短期大学進学（専門職短期大学を含む） }
3 専門学校進学 } これでアンケートは終了です。
4 就職 } ご協力ありがとうございました。
5 その他

【問3で「1」を選択された方は問4に進んでください。「2,3,4,5」を選択された方は、アンケートは終わりになります。】

問4 あなたが進学先を決定する際に重視する事柄はどれですか。次の中から**2つまで**選んでください。

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1 学部・学科の専攻分野 | 2 学校の所在地（交通の利便の良さ） |
| 3 資格を取得できる | 4 就職実績 |
| 5 設置形態（国・公・私立） | 6 校舎・施設・設備等の教育研究環境 |
| 7 学費（入学金・授業料） | 8 学校の伝統・知名度 |
| 9 入試難易度・入試科目 | 10 周囲の意見 |
| 11 クラブ活動・学生生活の充実度 | 12 その他（ ） |

（裏面に続く）

問5 あなたが進学したいと考えている分野はどれですか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 情報系（データサイエンス、情報学、コンピュータ、プログラミングなど）
- 2 工学系（コンピュータ工学、機械工学、電気電子工学、建築学など）
- 3 理学系（数学、物理学、化学、生物学など）
- 4 人文科学系（文学、史学、哲学、心理学、外国語など）
- 5 教育・教員養成系（教育学、保育士、学校教員養成など）
- 6 社会科学系（経済学、経営学、社会学、法学、政治学など）
- 7 家政学系（生活科学、食物学、住居学、被服学など）
- 8 農学系（農学、水産学、林学、酪農・畜産学など）
- 9 芸術系（音楽、美術、芸術など）
- 10 体育系（スポーツ、健康科学など）
- 11 医学・歯学・薬学系
- 12 保健衛生学系（看護学、リハビリ、放射線など）
- 13 その他（ ）

問5において、「1 情報系」「2 工学系」を選択された方は問6以降へお進みください。
 「3～13」を選択された方は、これでアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

問6以降は、金沢学院大学が設置を計画している「情報工学部情報工学科」について伺います。
 アンケートに同封しているリーフレットをご覧くださいながらご回答ください。

【問6以降は、問5で「1 情報系」「2 工学系」を選択された方が対象となります。】

問6 あなたは情報工学部情報工学科への受験（一般入試、推薦入試、内部進学を含む）を希望しますか。
 次の中から1つだけ選んでください。

- 1 受験を希望する
- 2 受験先として検討する
- 3 受験を希望しない

問7 あなたは情報工学部情報工学科に受験して合格した場合、進学を希望しますか。次の中から
1つだけ選んでください。※回答した内容によって、将来の選択が制限されることはありません。

- 1 進学を希望する
- 2 進学先として検討する
- 3 進学を希望しない

《参考》◆近隣にある私立大学の情報系学部・学科の学納金 <令和5年度入学生用としてホームページから抜粋> (円)

所在地	大学	学部	学科	入学金	授業料等 (施設費等含む)	初年度納付金
石川県	金沢工業大学	工学部	情報工学科	200,000	1,515,000	1,715,000
福井県	福井工業大学	工学部	電気電子工学科	250,000	1,280,000	1,530,000

*** 以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。 ***

金沢学院大学
からのご案内

金沢学院大学「情報工学部 情報工学科^(仮称)」について

金沢学院大学は、令和6年4月に、コンピュータや情報ネットワークの仕組みを理解したうえで、AI（人工知能）などの情報技術を駆使し、社会においてDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進できる力を養成することを目的として、新たに「情報工学部情報工学科（仮称）」を開設します。
新学部設置は設置構想中であり、変更される可能性があります。

金沢学院大学 情報工学部 情報工学科^(仮称)

令和6年4月
開設予定（設置構想中）

入学定員：100名
（4年制・女子推薦枠設定予定）

情報工学部 情報工学科^(仮称)の教育のポイント

- ✓ 高校までの数学の理論的な基礎を固め、情報工学に必要な数学の力を身に付けます。
- ✓ プログラミングやアルゴリズム、データベースに関する知識を身に付けます。
- ✓ 1年修了時に、コンピュータ工学コースとデータ科学コースの2コースに分かれます。



コンピュータ工学コース

ハードウェアの理解に基づいたネットワークシステムやソフトウェアを設計構築・運用できる人材を育てます。

特徴となる
授業科目

IoT・AI システム、デジタル回路、デジタル信号処理、情報通信ネットワーク、情報セキュリティI・II、組み込みシステム論、コンピュータアーキテクチャ、コンピュータ工学実践演習（CPUの制作実験など）



データ科学コース

ビッグデータと機械学習を組み合わせた新時代のデータ分析ができる人材を育てます。

特徴となる
授業科目

データ分析、多変量解析、時系列解析、データクリーニング、機械学習I・II、ビッグデータI・II、統計的モデリング、社会統計学I・II、データ科学実践演習（ネットワーク科学、企業データ分析、最適化など）

- ◆ コンピュータサイエンス/エンジニアリング、データサイエンスのカリキュラム標準に基づく講義科目により、情報系の就職に役立つ資格（ITパスポート、基本/応用情報技術者など）取得を目指せます。
- ◆ 中学校教諭（数学）、高校教諭（数学/情報）の教員免許（申請構想中）が取得できます。

卒業後の進路や活躍の場

- ▶ 大学院への進学
- ▶ 総合電機、家電・AV/OA 機器メーカー、電気・電子機器・半導体業界や機械業界への就職
 - ▶ 組み込み系・制御系ソフトウェアの要件定義・設計・開発業務
 - ▶ 情報セキュリティを確保したネットワークシステム設計・構築・運用業務
- ▶ 商社、シンクタンク、独立系 IT/情報サービス関連企業、官公庁への就職
 - ▶ 企業や産業、そして社会の課題発見・解決につながる様々なデータ分析業務
- ▶ 中学校数学教員、高校数学教員、高校情報教員

【新設を計画している学部・学科の学納金】

	納期	入学金	授業料	教育充実費	合計
情報工学部 情報工学科 (仮称)	入学手続時(前期)	200,000円	500,000円	200,000円	900,000円
	後期	————	500,000円	200,000円	700,000円
	初年度年額	200,000円	1,000,000円	400,000円	1,600,000円
	2~4年次(年額)	————	1,000,000円	400,000円	1,400,000円

金沢学院大学独自の奨学金

KGスカラシップ

本学のアドミッション・ポリシーに基づく「期待する学生像」にかなう奨学生を選抜する本学独自の奨学金制度です。

高度な専門知識、難易度の高い資格取得への挑戦など、

在学中や卒業後の目標を明確に掲げ、目標実現に向けて、積極的に行動する学生を応援します。

Point 1

KGスカラシップ選抜の成績から奨学生を選考！ 国公立大学並みの学費を実現！

KGスカラシップ選抜に出席し、入学試験の成績が基準に達した合格者からランク別に奨学生を選考し、授業料全額(SAランク)や授業料半額(SBランク)、年間20万円(Aランク)の奨学金を給付します。

Point 2

公務員や教員、大手企業を目指すキャリア講座の受講料が減免に！

KGスカラシップ生に認定された学生は、「KGC(金沢学院キャリア)講座」や教職センターの教員採用試験対策講座の受講が条件となり、学納金に対する奨学金のほか、上記講座の受講料が免除または減額となります。

【●SA・SBランク(受講料免除)、●Aランク:(受講料減額)】

Point 3

2年次からも新たに奨学生を選抜！ SB→SA、A→SBランクUPも！

2年次からでも新たにKGスカラシップ生として奨学金の給付を受けることができる奨学金制度を設けています。前年度の学業成績において優秀な成果を収めた学生に対して、KGスカラシップAランクを追加認定します。また、すでに奨学生(SB・Aランク)の場合でも、在学中の学業成績が極めて優秀で、成績が上位ランクの基準に到達している場合は、奨学生ランクがアップするチャンスもあります。

金沢学院大学

- 文学部 ●文学科 (4専攻/日本文学、英米文学、歴史学、心理学)
- 教育学部 ●教育学科 (2専攻/小学校・中学校教諭、幼稚園教諭・保育士)
- 経済学部 ●経済学科 ●経営学科
- 経済情報学部 ●経済情報学科
- 芸術学部 ●芸術学科 (5専攻/絵画、造形、デザイン、映像、メディア)
- スポーツ科学部 ●スポーツ科学科 (4専攻/アスリート・指導員養成、体育教員養成、公安・公務員養成、スポーツビジネス)
- 栄養学部 ●栄養学科 (石川県内唯一の管理栄養士養成課程)
- 情報工学部 ●情報工学科 NEW

金沢学院短期大学

- 現代教養学科 (5コース/公務員・一般事務、観光・ホテル・ブライダル、ICT・簿記会計、スポーツ、芸術)
- 食物栄養学科 (栄養士養成、11年連続就職率100%)
- 幼児教育学科 (幼稚園教諭・保育士養成)

入試広報部 TEL.076-229-8833 FAX.076-229-8791

受験生専用 フリーダイヤル 0120-367-984

〒920-1392 金沢市末町10
www.kanazawa-gu.ac.jp

金沢学院大学

検索

学校基本調査による全国的な志願者数、入学者数の推移

区分	年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
私立大学全体	志願者数（人）	3,949,766	4,266,924	4,218,806	3,691,939	3,658,041
	入学者数（人）	480,038	482,382	487,157	479,360	486,004
工学	志願者数（人）	659,523	723,162	772,854	700,024	731,456
	入学者数（人）	56,892	57,595	58,806	58,059	59,656
電気通信工学	志願者数（人）	210,310	234,366	260,164	251,552	255,466
	入学者数（人）	17,013	17,038	17,548	18,161	18,527

※学校基本調査 関係学科別 大学入学状況より修業年限4年の大学を抜粋。

区分は、人文科学、社会科学、理学、工学、農学、保健、商船、家政、教育、芸術、その他で分類され、工学は、機械工学、電気通信工学、土木建築工学、応用化学、応用理学、原子力工学等で分類されている。

私立大学・短期大学等入学志願動向による全国的な志願者数、入学者数の推移

区分	年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
私立大学全体	志願者数（人）	4,158,495	4,425,625	4,368,215	3,834,862	3,822,509
	入学者数（人）	497,773	500,083	503,830	494,213	502,199
理・工学系	志願者数（人）	728,044	796,668	842,140	751,179	777,971
	入学者数（人）	62,878	63,263	63,949	63,192	65,001
工学部	志願者数（人）	223,270	256,256	265,197	238,695	243,538
	入学者数（人）	23,767	24,293	23,507	23,120	22,887
情報科学部	志願者数（人）	22,836	26,130	27,781	29,130	35,040
	入学者数（人）	1,075	1,126	1,136	1,237	1,165
情報理工学部	志願者数（人）	13,495	12,776	14,833	12,739	15,546
	入学者数（人）	756	792	808	852	1,229

※日本私立学校振興・共済事業団「私立大学・短期大学等入学志願動向」主な学部別の志願者・入学者動向（大学）より抜粋。

区分は、医学、歯学、薬学、保健系、理・工学系、農学系、人文科学系、社会科学系、家政学、教育学、体育学、芸術系、その他で分類され理・工学系は、工学部、理工学部、理学部、建築学部、生命科学部、情報科学部、デザイン工学部、工科学部（専門職）、その他で分類され情報理工学部は、区分のその他に分類されている。

【資料4】

金沢学院大学過去5年間の入学志願状況

学部	学科	項目	2018	2019	2020	2021	2022	平均
文学部	文学科	募集定員	150	150	150	180	180	—
		志願者数	562	736	954	836	894	—
		合格者数	441	516	534	607	654	—
		入学者数	170	189	182	188	196	—
		定員充足率	1.13	1.26	1.21	1.04	1.08	1.14
教育学部	教育学科	募集定員	—	—	—	—	70	—
		志願者数	—	—	—	—	398	—
		合格者数	—	—	—	—	263	—
		入学者数	—	—	—	—	72	—
		定員充足率	—	—	—	—	1.02	1.02
経済学部	経済学部	募集定員	—	—	140	140	180	—
		志願者数	—	—	847	743	834	—
		合格者数	—	—	314	409	569	—
		入学者数	—	—	157	157	205	—
		定員充足率	—	—	1.12	1.12	1.13	1.12
	経済学科	募集定員	—	—	80	80	110	—
		志願者数	—	—	535	454	502	—
		合格者数	—	—	201	251	327	—
		入学者数	—	—	80	80	109	—
		定員充足率	—	—	1.00	1.00	0.99	0.99
	経営学科	募集定員	—	—	60	60	70	—
		志願者数	—	—	312	289	332	—
		合格者数	—	—	113	158	242	—
		入学者数	—	—	77	77	96	—
		定員充足率	—	—	1.28	1.28	1.37	1.31
経済情報学部	経済情報学科	募集定員	—	—	70	70	70	—
		志願者数	—	—	281	302	292	—
		合格者数	—	—	149	192	198	—
		入学者数	—	—	79	79	74	—
		定員充足率	—	—	1.12	1.12	1.05	1.09
芸術学部	芸術学科	募集定員	70	70	70	70	70	—
		志願者数	142	178	237	282	217	—
		合格者数	121	152	174	191	138	—
		入学者数	74	79	85	85	73	—
		定員充足率	1.05	1.12	1.21	1.21	1.04	1.12
スポーツ科学部	スポーツ科学科	募集定員	—	—	—	150	150	—
		志願者数	—	—	—	276	271	—
		合格者数	—	—	—	223	203	—
		入学者数	—	—	—	171	173	—
		定員充足率	—	—	—	1.14	1.15	1.14
栄養学部	栄養学科	募集定員	—	—	—	80	80	—
		志願者数	—	—	—	276	369	—
		合格者数	—	—	—	184	187	—
		入学者数	—	—	—	83	88	—
		定員充足率	—	—	—	1.03	1.10	1.06

【資料5】

金沢学院短期大学過去5年間の入学志願状況

学科	項目	2018	2019	2020	2021	2022	2年平均	平均
現代教養学科	募集定員	50	50	50	50	50	—	—
	志願者数	51	59	93	105	92	—	—
	合格者数	49	53	84	86	87	—	—
	入学者数	36	44	45	52	61	—	—
	定員充足率	0.72	0.88	0.90	1.04	1.22	1.13	0.95
食物栄養学科	募集定員	60	60	60	60	60	—	—
	志願者数	75	93	153	106	149	—	—
	合格者数	69	77	127	86	119	—	—
	入学者数	48	42	60	46	65	—	—
	定員充足率	0.80	0.70	1.00	0.76	1.08	0.92	0.86
幼児教育学科	募集定員	50	50	50	50	50	—	—
	志願者数	46	63	37	59	60	—	—
	合格者数	44	51	33	54	55	—	—
	入学者数	31	34	24	48	38	—	—
	定員充足率	0.62	0.68	0.48	0.96	0.76	0.86	0.70

【資料6】

金沢学院大学情報工学部情報工学科設置に関する 採用意向アンケート調査報告書

【 事業所対象 】

令和5年2月

一般財団法人 日本開発構想研究所

目 次

<アンケート調査概要>	1
<アンケート調査結果要旨>	2
<アンケート回収表>	4
<アンケート集計結果>	12
<アンケート調査票・リーフレット>	23

<アンケート調査概要>

1. アンケート調査の目的

本調査は、金沢学院大学において、令和6年4月に開設予定の情報工学部情報工学科について、事業所の採用意向を把握することを目的とする。

2. 調査対象

①金沢学院大学の既存学部において過去3カ年の中で就職実績のある事業所

②帝国データバンクが管理するデータベースの中から業種・事業規模・採用活動の継続的な実績をもとに選定した事業所

③東証プライムに上場している企業の中で卒業生の進路先として採用を期待したい事業所

情報工学部情報工学科の養成人材像を鑑み、以上の3つの観点で事業所を選定した。その結果、対象地域は石川県・富山県・福井県・新潟県・長野県・東京都・神奈川県を拠点する事業所となり、郵送アンケート調査を行った。

3. 調査実施

令和4年12月～令和5年1月に調査を実施した。

4. 調査方法

郵送によるアンケート調査票の配布、回収及び集計、分析作業を一般財団法人日本開発構想研究所が行った。

5. 回収状況

回収数：213件

回収率：22.8%（回収数213件／依頼数933件）

回収日	回収数	回収日	回収数	回収日	回収数
12.9	4	12.22	2	12.14	4
12.27	4	12.21	5	12.13	47
12.26	7	12.19	21	12.12	89
12.23	7	12.16	17	1.6	6
				計	213

(回収表はP.5～P.11を参照)

＜アンケート調査結果要旨＞

【 問 1 : 事業所所在地 】

回答事業所の所在地について、大学の立地する「石川県」が 83 件 (39.0%) と最も多かった。次いで、「東京都」が 64 件 (30.0%)、「富山県」が 41 件 (19.2%)、「福井県」が 18 件 (8.5%) の順が続いている。

【 問 2 : 主な業種 】

回答事業所の業種について、「製造業」が 84 件 (39.4%) と最も多く、次いで、「ソフトウェア業」が 59 件 (27.7%)、「その他」が 37 件 (17.4%)、「情報処理・提供サービス業」が 16 件 (7.5%) の順が続いている。

「その他」の回答の 37 件において、「建設業」が 18 件、「金融業」が 9 件を占めた。

【 問 3 : 過去 3 か年の正社員の平均採用数 】

回答事業所の過去 3 か年の平均的な正社員数の採用実績について、入力された値をもとに傾向を把握した。グループ別に分類集計したところ、「0～9 人」が最も多く 127 件 (59.6%)、「10～19 人」が 47 件 (22.1%)、「20～29 人」が 13 件 (6.1%)、「50～199 人」が 10 件 (4.7%)、「200 人～」が 3 件 (1.4%) の結果となった。

【 問 4 : 今後の採用方針について 】

回答事業所の今後の採用方針について、次の結果が示された。「毎年、安定的に採用していくと思う」が 141 件 (66.2%)、「ある程度、安定的に採用していくと思う」が 52 件 (24.4%)、「増員が必要になったときに、採用を考える」が 17 件 (8.0%) となった。

【 問 5 : 情報工学部情報工学科の社会的必要性 】

情報工学部情報工学科の「養成する人材像」やリーフレットの内容を参照した上で、情報工学科の社会的必要性について尋ねる本設問では、「社会的必要性が高い分野である」と回答した事業所は、174 事業所 (81.7%) で、「一応、社会的必要性を感じる」と回答した事業所は 34 事業所 (16.0%) であった。

【 問 6 : 情報工学部情報工学科の卒業生の採用意向 】

回答事業所に対し、現時点において設置構想中の情報工学部情報工学科の卒業生に対する採用意向について確認した。

（問 7 は、問 6 で「1 採用したい」、「2 採用を検討したい」を回答した 190 事業所に対する設問。）

【 問 7 : 卒業生の採用希望人数 】

回答事業所の採用希望人数について、それぞれの選択肢ごとの採用想定人数を計算し、総数を算出すると、277 人となり、入学定員 100 の約 2.8 倍となり、入学定員を上回る採用意向を確認できる結果となった。

① 1～4 人までの採用希望を選択した事業所

採用人数	件数	%
1 1人	126	66.3
2 2人	34	17.9
3 3人	19	10.0
4 4人	0	0.0
5 5人以上	6	3.2
不明	5	2.6
合計	190	100.0

1 年間あたりの採用想定人数
1 人 × 126 事業所 = 126 人
2 人 × 34 事業所 = 68 人
3 人 × 19 事業所 = 57 人
4 人 × 0 事業所 = 0 人
計 251 人

② 5 人以上の採用希望を選択した事業所

回答	件数
8 人	2
10 人	1
制限なし	1
選考によるため人数は未確定	1

1 年間あたりの採用想定人数
8 人 × 2 事業所 = 16 人
10 人 × 1 事業所 = 10 人
計 26 人

<アンケート回収表>

回収表

回収日	事業所コード	都道府県	事業所名
12.9	KGU924	新潟県	株式会社タナベ
12.9	KGU042	東京都	株式会社 アズテックス
12.9	KGU094	東京都	日本デジタルデザイン 株式会社
12.9	KGU397	東京都	株式会社 ライテック
12.12	KGU930	新潟県	島崎生産組合
12.12	KGU618	石川県	玉田工業株式会社
12.12	KGU626	石川県	株式会社 タスク
12.12	KGU630	石川県	株式会社 石川コンピュータ・センター
12.12	KGU638	石川県	株式会社 ティー・エス・エル北陸
12.12	KGU654	石川県	株式会社オハラ
12.12	KGU659	石川県	iA LINK 株式会社
12.12	KGU661	石川県	北陸労働金庫
12.12	KGU662	石川県	はくさん信用金庫
12.12	KGU667	石川県	株式会社アビックススタジオ金沢
12.12	KGU674	石川県	東亜電機工業 株式会社
12.12	KGU682	石川県	ニューハウス工業株式会社
12.12	KGU684	石川県	環境開発株式会社
12.12	KGU687	石川県	TRN 株式会社
12.12	KGU689	石川県	株式会社 コンダクト
12.12	KGU691	石川県	しあわせお菓子ふらんどーる
12.12	KGU692	石川県	第一電機工業株式会社
12.12	KGU702	石川県	有限会社 ミランティジャパン
12.12	KGU710	石川県	株式会社月星製作所
12.12	KGU712	石川県	小松電子 株式会社
12.12	KGU719	石川県	中部特機産業株式会社
12.12	KGU723	石川県	ジェイ・バス 株式会社
12.12	KGU730	石川県	株式会社ヨネモリ
12.12	KGU737	石川県	株式会社福井鉄工所
12.12	KGU741	石川県	株式会社松井製作所
12.12	KGU751	石川県	株式会社プラスト
12.12	KGU753	石川県	株式会社 トランテックス

回収日	事業所コード	都道府県	事業所名
12.12	KGU769	石川県	のと共栄信用金庫
12.12	KGU770	石川県	株式会社スギヨ
12.12	KGU772	石川県	興能信用金庫
12.12	KGU777	石川県	大城エネルギー株式会社
12.12	KGU778	石川県	テックワン株式会社
12.12	KGU468	長野県	松代工業(株)
12.12	KGU471	長野県	株式会社サンジュニア
12.12	KGU035	東京都	日本ソフトウェア 株式会社
12.12	KGU056	東京都	株式会社 NSD
12.12	KGU076	東京都	株式会社 フェニシス
12.12	KGU091	東京都	株式会社 アクロスペイラ
12.12	KGU100	東京都	株式会社 エヌエム・ヒューマテック
12.12	KGU106	東京都	G C 株式会社
12.12	KGU158	東京都	株式会社 NTTデータ・ビズインテグラル
12.12	KGU164	東京都	ハイブリッド 株式会社
12.12	KGU237	東京都	株式会社 テラバイト
12.12	KGU239	東京都	クリナップソリューション 株式会社
12.12	KGU240	東京都	山陽電機株式会社
12.12	KGU256	東京都	NTTデータカスタマサービステクノロジー 株式会社
12.12	KGU268	東京都	株式会社 ヒロケイ
12.12	KGU302	東京都	タニコー株式会社
12.12	KGU309	東京都	ソレキア株式会社
12.12	KGU341	東京都	アイテル 株式会社
12.12	KGU358	東京都	キーウェアサービス 株式会社
12.12	KGU361	東京都	ハイミン・エンタープライズ 株式会社
12.12	KGU362	東京都	株式会社 メディアフォース
12.12	KGU371	東京都	株式会社 ジャコム
12.12	KGU374	東京都	アイアンドエルソフトウェア 株式会社
12.12	KGU380	東京都	株式会社 アリス
12.12	KGU381	東京都	株式会社 ウェブスター
12.12	KGU384	東京都	株式会社 テクノソリューションズ
12.12	KGU391	東京都	アールアイ・ソフトウェア 株式会社
12.12	KGU419	東京都	株式会社 ATGS

回収日	事業所コード	都道府県	事業所名
12.12	KGU436	東京都	株式会社 アイエム
12.12	KGU792	富山県	AWS 株式会社
12.12	KGU796	富山県	日本空調北陸株式会社
12.12	KGU797	富山県	北銀ソフトウェア 株式会社
12.12	KGU800	富山県	株式会社 日本オープンシステムズ
12.12	KGU814	富山県	寿電設株式会社
12.12	KGU824	富山県	株式会社北陸銀行
12.12	KGU826	富山県	株式会社トヤマ弘進 北陸工場
12.12	KGU827	富山県	株式会社 スズキ部品富山
12.12	KGU832	富山県	ゼオンノース株式会社
12.12	KGU842	富山県	三協テック株式会社
12.12	KGU843	富山県	有限会社モメンタムファクトリー
12.12	KGU845	富山県	三協立山株式会社
12.12	KGU847	富山県	新湊信用金庫
12.12	KGU868	富山県	オダケホーム株式会社
12.12	KGU869	富山県	アルインコ富山 株式会社
12.12	KGU878	富山県	松本建設株式会社
12.12	KGU901	富山県	北陸コンピュータ・サービス 株式会社
12.12	KGU919	富山県	株式会社サプラ
12.12	KGU922	富山県	株式会社ボン・リブラン
12.12	KGU521	福井県	株式会社 江守情報
12.12	KGU532	福井県	カワイローラ 株式会社
12.12	KGU539	福井県	ニチコン大野 株式会社
12.12	KGU546	福井県	株式会社 エヌビーシー福井EMS
12.12	KGU547	福井県	小野谷機工株式会社
12.12	KGU548	福井県	サンエー電機 株式会社
12.12	KGU556	福井県	株式会社 サンルックス
12.12	KGU560	福井県	ヨシダ工業 株式会社
12.12	KGU561	福井県	手賀精工 株式会社
12.13	KGU464	神奈川県	アマノ株式会社
12.13	KGU588	石川県	昌和管工(株)
12.13	KGU591	石川県	株式会社 リニア・サーキット
12.13	KGU605	石川県	株式会社 ジェイ・エス・エス

回収日	事業所コード	都道府県	事業所名
12.13	KGU608	石川県	株式会社 シコウ
12.13	KGU609	石川県	株式会社中部地下開発
12.13	KGU613	石川県	株式会社 アイデン
12.13	KGU614	石川県	コマツ産機株式会社
12.13	KGU619	石川県	加賀建設株式会社
12.13	KGU637	石川県	シシクアドクライス 株式会社
12.13	KGU639	石川県	サンライズ・システムズ株式会社
12.13	KGU643	石川県	株式会社森八
12.13	KGU649	石川県	株式会社 金沢エンジニアリングシステムズ
12.13	KGU650	石川県	株式会社 金沢村田製作所
12.13	KGU660	石川県	株式会社セイダイ
12.13	KGU717	石川県	株式会社小松電業所
12.13	KGU725	石川県	ライオンパワー 株式会社
12.13	KGU734	石川県	株式会社 創研
12.13	KGU736	石川県	技研 株式会社
12.13	KGU738	石川県	彩造
12.13	KGU744	石川県	ニッコー株式会社
12.13	KGU748	石川県	株式会社北都鉄工
12.13	KGU750	石川県	株式会社 メタルエンジニア
12.13	KGU755	石川県	株式会社 ケイエスディ
12.13	KGU764	石川県	株式会社和泉工業
12.13	KGU765	石川県	株式会社T S G
12.13	KGU776	石川県	東和株式会社
12.13	KGU779	石川県	株式会社ツキボシP&P
12.13	KGU007	東京都	ENEOS グローブエナジー株式会社
12.13	KGU055	東京都	株式会社 アイネット
12.13	KGU090	東京都	ナガセ情報開発 株式会社
12.13	KGU176	東京都	株式会社 CAICAテクノロジーズ
12.13	KGU311	東京都	エム・デー・ビー 株式会社
12.13	KGU322	東京都	株式会社 三岩エンジニアリング
12.13	KGU376	東京都	テックファーム 株式会社
12.13	KGU446	東京都	国際ソフトウェア 株式会社
12.13	KGU839	富山県	株式会社広上製作所

回収日	事業所コード	都道府県	事業所名
12.13	KGU840	富山県	宮越工芸株式会社
12.13	KGU841	富山県	株式会社 タカタレムノス
12.13	KGU846	富山県	高岡信用金庫
12.13	KGU856	富山県	北陸建工グループ
12.13	KGU864	富山県	株式会社谷口美装
12.13	KGU883	富山県	株式会社ヒスコム
12.13	KGU884	富山県	日本ソフテック 株式会社
12.13	KGU886	富山県	株式会社 サンジェニックス
12.13	KGU889	富山県	ホワイト食品工業株式会社
12.13	KGU543	福井県	株式会社 オーディオテクニカフクイ
12.14	KGU596	石川県	リコーIT ソリューションズ株式会社金沢事業所
12.14	KGU708	石川県	御木万葉造苑
12.14	KGU219	東京都	日立建機株式会社
12.14	KGU536	福井県	株式会社 K2アドバンスト
12.16	KGU651	石川県	ウーブンナック株式会社
12.16	KGU469	長野県	不二越機械工業
12.16	KGU044	東京都	株式会社 山一情報システム
12.16	KGU059	東京都	システム・アナライズ 株式会社
12.16	KGU114	東京都	株式会社 システムフロンティア
12.16	KGU126	東京都	データ・マネージメント 株式会社
12.16	KGU191	東京都	株式会社 トヨテック
12.16	KGU200	東京都	アスノシステム 株式会社
12.16	KGU202	東京都	データサイエンス 株式会社
12.16	KGU203	東京都	株式会社 NTTデータMH I システムズ
12.16	KGU321	東京都	株式会社 みらい翻訳
12.16	KGU423	東京都	株式会社 オネスト
12.16	KGU860	富山県	株式会社セイキ
12.16	KGU865	富山県	山岡石材工業株式会社
12.16	KGU870	富山県	株式会社 ユーコム
12.16	KGU530	福井県	株式会社 ネットシステム
12.16	KGU534	福井県	オフロム 株式会社
12.19	KGU933	新潟県	西巻印刷株式会社

回収日	事業所コード	都道府県	事業所名
12.19	KGU607	石川県	株式会社ほくつう
12.19	KGU624	石川県	株式会社ドウワ工業
12.19	KGU673	石川県	北川瀝青工業株式会社
12.19	KGU732	石川県	株式会社 COM-ONE
12.19	KGU767	石川県	株式会社 ワクラ村田製作所
12.19	KGU781	石川県	株式会社ショセキ
12.19	KGU039	東京都	ディーコム 株式会社
12.19	KGU064	東京都	コムソフト 株式会社
12.19	KGU068	東京都	インヴェンティット 株式会社
12.19	KGU071	東京都	株式会社 コーエイシステム
12.19	KGU121	東京都	株式会社 ピーアンドアイ
12.19	KGU133	東京都	株式会社 ウィルウェイ
12.19	KGU277	東京都	株式会社 T H S
12.19	KGU287	東京都	株式会社 システムズ
12.19	KGU445	東京都	相田化学工業株式会社
12.19	KGU844	富山県	株式会社富山銀行
12.19	KGU855	富山県	ファインプラス 株式会社
12.19	KGU858	富山県	豊富産業株式会社
12.19	KGU896	富山県	株式会社 マイテック
12.19	KGU550	福井県	株式会社 アイシン福井
12.21	KGU636	石川県	株式会社 エイブルコンピュータ
12.21	KGU665	石川県	金沢信用金庫
12.21	KGU713	石川県	小松プラント株式会社
12.21	KGU747	石川県	アイレムソフトウェアエンジニアリング株式会社
12.21	KGU782	石川県	有限会社道越設備工業
12.22	KGU861	富山県	テクノプラス 株式会社
12.22	KGU862	富山県	立山精密 株式会社
12.23	KGU005	東京都	株式会社 A T J C
12.23	KGU032	東京都	株式会社 セキュアスカイ・テクノロジー
12.23	KGU058	東京都	株式会社 システム設計事務所
12.23	KGU271	東京都	株式会社 エー・アール・シー
12.23	KGU850	富山県	石友ホーム株式会社
12.23	KGU900	富山県	明和電子工業 株式会社

回収日	事業所コード	都道府県	事業所名
12.23	KGU562	福井県	株式会社 ホブニック研究所
12.26	KGU592	石川県	株式会社有川製作所
12.26	KGU646	石川県	SCSK ニアショアシステムズ株式会社 石川開発センター
12.26	KGU663	石川県	澁谷工業株式会社
12.26	KGU760	石川県	東邦ゴム工業株式会社
12.26	KGU122	東京都	東レACS 株式会社
12.26	KGU401	東京都	東京ソフトウェア 株式会社
12.26	KGU549	福井県	株式会社 福井村田製作所
12.27	KGU652	石川県	株式会社山崎組
12.27	KGU143	東京都	株式会社トラストテック
12.27	KGU435	東京都	Earth Technology 株式会社
12.27	KGU537	福井県	株式会社 フクタカ
1.6	KGU668	石川県	米沢電気工事株式会社
1.6	KGU690	石川県	辰巳化学株式会社
1.6	KGU704	石川県	株式会社岸グリーンサービス
1.6	KGU718	石川県	株式会社小松製作所 コマツ粟津工場
1.6	KGU882	富山県	富山県信用組合
1.6	KGU887	富山県	株式会社森組
合 計			213 事業所

都道府県別回収状況

事業所所在地	回収票数
石川県	81
富山県	42
福井県	17
新潟県	3
長野県	3
東京都	66
神奈川県	1
計	213

金沢学院大学情報工学部情報工学科設置に関する採用意向アンケート調査結果

〔有効回答票：213 票〕

※「%」はいずれも小数点第二位を四捨五入

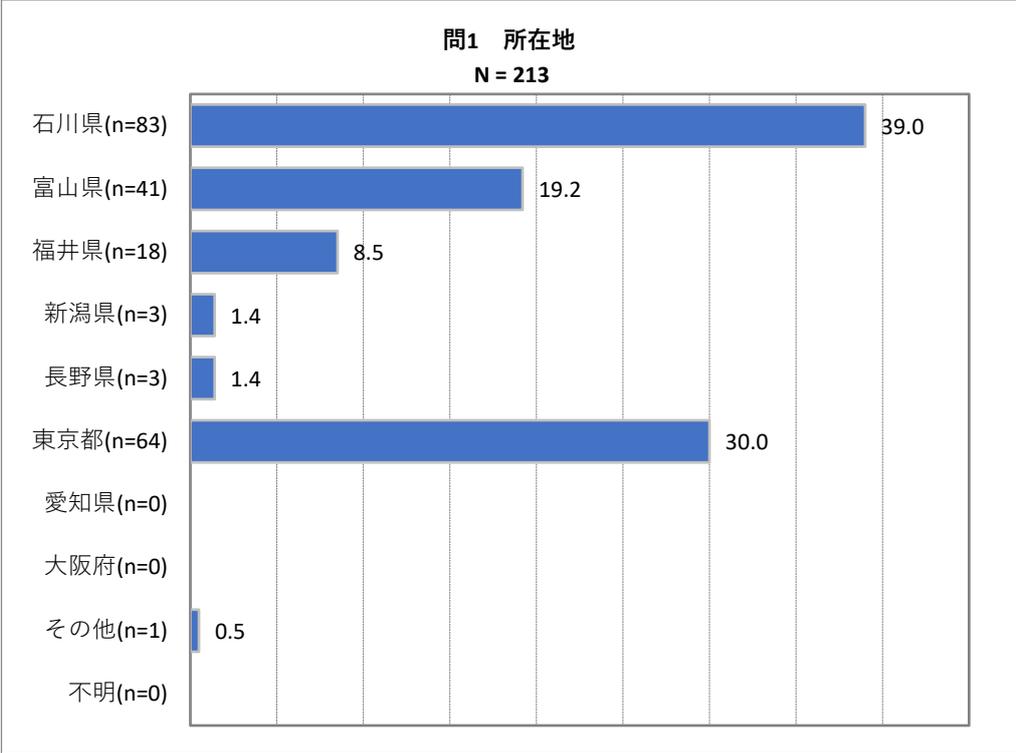
問1 貴社の所在地についてお伺いします。次の中から1つだけ選んでください。

回答事業所の所在地について、大学の立地する「石川県」が 83 件 (39.0%) と最も多かった。次いで、「東京都」が 64 件 (30.0%)、「富山県」が 41 件 (19.2%)、「福井県」が 18 件 (8.5%) の順に続いている。

No.	カテゴリ	件数	%
1	石川県	83	39.0
2	富山県	41	19.2
3	福井県	18	8.5
4	新潟県	3	1.4
5	長野県	3	1.4
6	東京都	64	30.0
7	愛知県	0	0.0
8	大阪府	0	0.0
9	その他	1	0.5
	不明	0	0.0
	N (%ベース)	213	100

(「9 その他」の回答 1 件)

回答	件数
神奈川県	1



問2 貴社の主な業種についてお伺いします。次の中から1つだけ選んでください。

回答事業所の業種について、「製造業」が84件(39.4%)と最も多く、次いで、「ソフトウェア業」が59件(27.7%)、「その他」が37件(17.4%)、「情報処理・提供サービス業」が16件(7.5%)の順に続いている。

「その他」の回答の37件において、「建設業」が18件、「金融業」が9件を占めた。

No.	カテゴリ	件数	%
1	電気通信業	4	1.9
2	放送業	1	0.5
3	ソフトウェア業	59	27.7
4	情報処理・提供サービス業	16	7.5
5	インターネット附随サービス業	1	0.5
6	映像・音声・文字情報制作業	1	0.5
7	デザイン業	0	0.0
8	製造業	84	39.4
9	広告業	0	0.0
10	サービス業（他に分類されないもの）	9	4.2
11	その他	37	17.4
	不明	1	0.5
	N（%ベース）	213	100

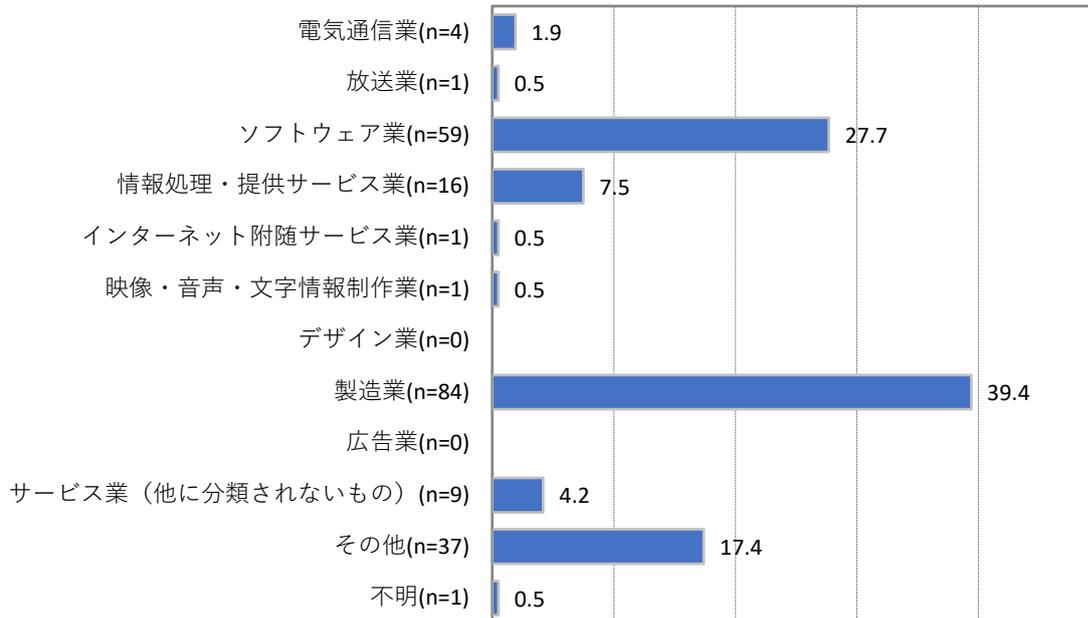
（「10 その他」の回答 37件）

回答	件数
建設業	18
金融業	9
IT人材サービス業	1
LPガス事業	1
卸売業	1
建設、設備工事	1

回答	件数
コンピュータ、プログラム開発	1
自動車部品製造業	1
商社	1
電気設備工事	1
配管工事業、電気工事業	1

問2 主な業種

N = 213



問3 貴社において、過去3か年に採用された平均的な正規社員数はどのくらいですか。
 人数を回答欄に直接ご記入ください。

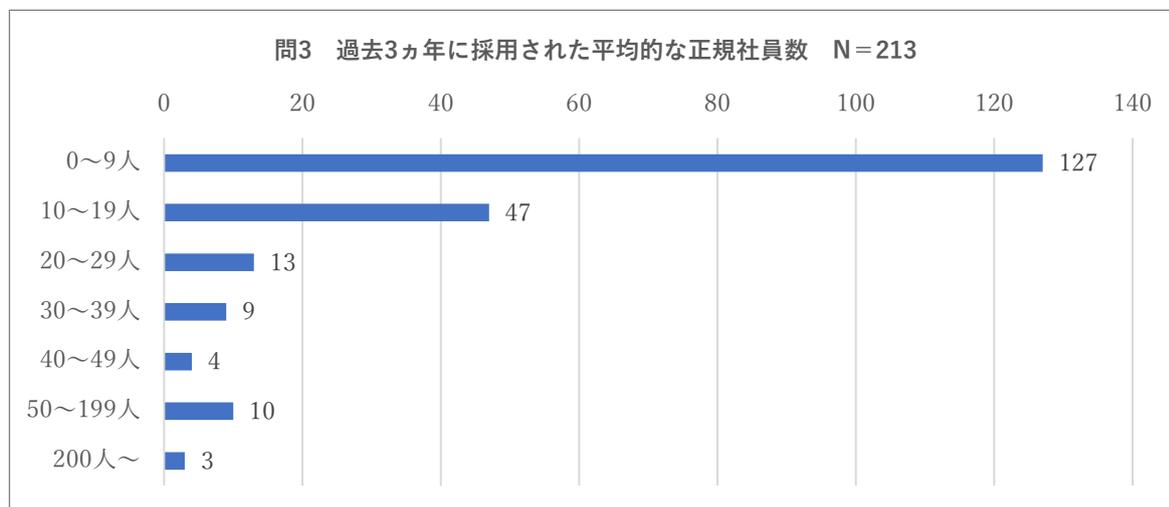
回答事業所の過去3か年の平均的な正社員数の採用実績について、入力された値をもとに傾向を把握した。グループ別に分類集計したところ、「0～9人」が最も多く127件(59.6%)、「10～19人」が47件(22.1%)、「20～29人」が13件(6.1%)、「50～199人」が10件(4.7%)、「200人～」が3件(1.4%)の結果となった。

回答	件数
0人	1
0.6人	1
1人	13
1.3人	1
1.5人	1
1～2	1
2人	23
2.5人	2
3人	18
4人	13
5人	22
6人	12

回答	件数
7人	9
8人	7
7～8人	1
9人	2
10人	19
11.6人	1
12人	4
13人	2
14人	5
15人	9
16人	4
17人	1
18人	2

回答	件数
20人	6
22人	1
23人	1
24人	2
25人	3
30人	4
31人	1
34人	1
35人	2
36人	1
42人	1
金沢3/本社40	1

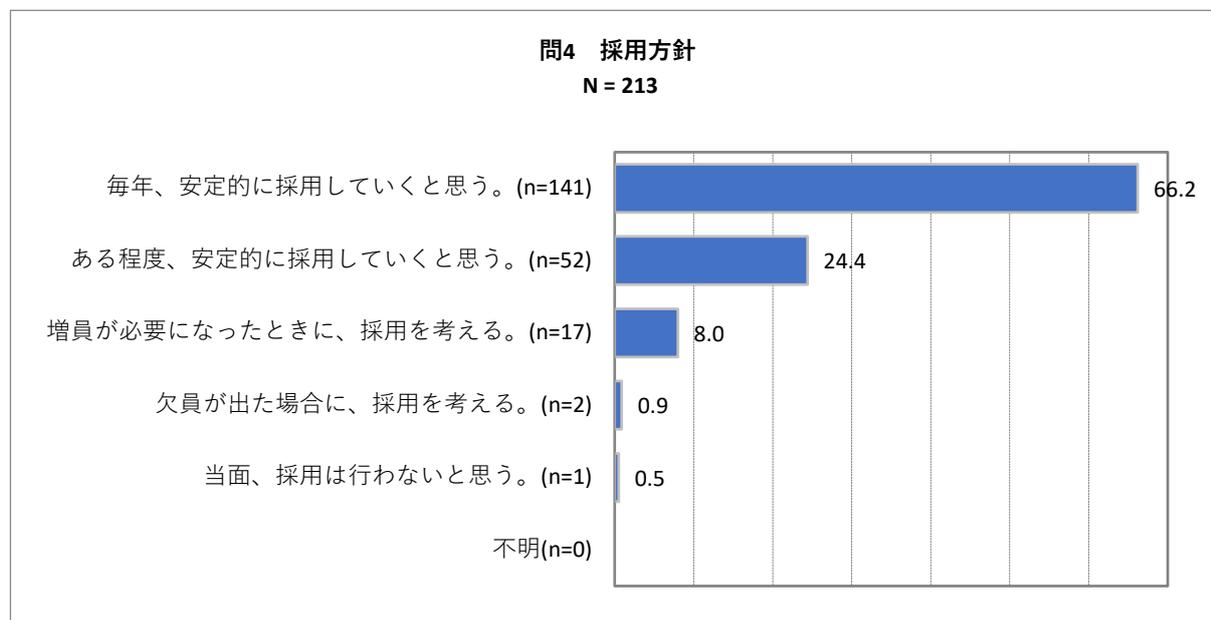
回答	件数
45人	2
50人	1
58人	1
70人	1
100人	1
110人	1
130人	1
132人	1
140人	1
162人	1
198人	1
200人	1
230人	2



問4 今後の貴社の採用方針について、どのようにお考えですか。次の中から1つだけ選んでください。

回答事業所の今後の採用方針について、次の結果が示された。「毎年、安定的に採用していくと思う」が141件(66.2%)、「ある程度、安定的に採用していくと思う」が52件(24.4%)、「増員が必要になったときに、採用を考える」が17件(8.0%)となった。

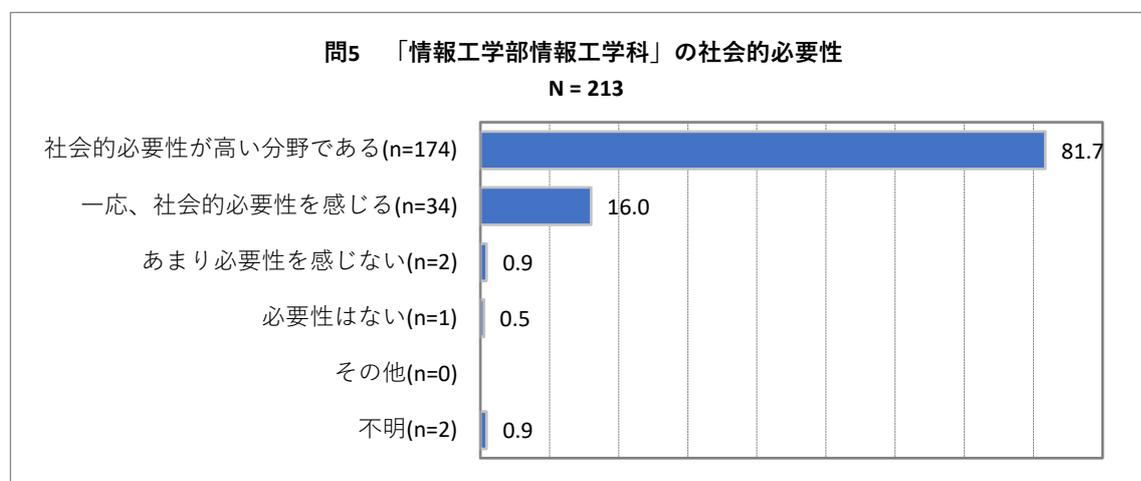
No.	カテゴリ	件数	%
1	毎年、安定的に採用していくと思う。	141	66.2
2	ある程度、安定的に採用していくと思う。	52	24.4
3	増員が必要になったときに、採用を考える。	17	8.0
4	欠員が出た場合に、採用を考える。	2	0.9
5	当面、採用は行わないと思う。	1	0.5
	不明	0	0.0
	N (%ベース)	213	100



問5 金沢学院大学が設置を計画している「情報工学部情報工学科」の社会的必要性について、どのようにお考えになりますか。次の中から1つだけ選んでください。

情報工学部情報工学科の「養成する人材像」やリーフレットの内容を参照した上で、情報工学科の社会的必要性について尋ねる本設問では、「社会的必要性が高い分野である」と回答した事業所は、174 事業所（81.7%）で、「一応、社会的必要性を感じる」と回答した事業所は 34 事業所（16.0%）であった。

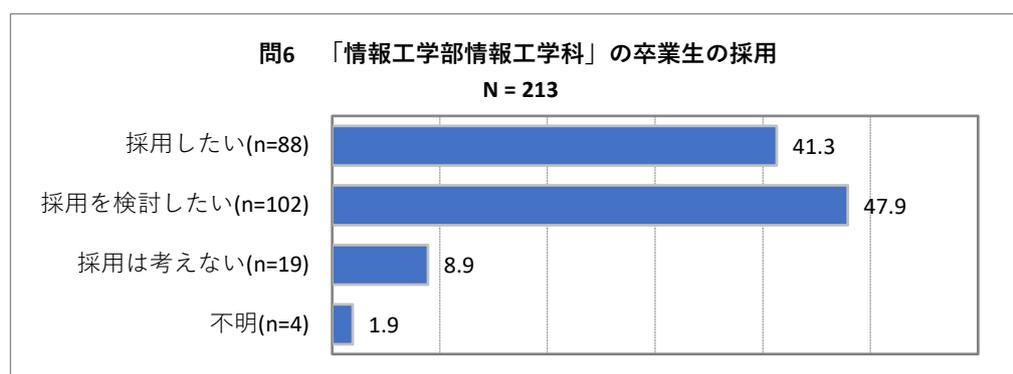
No.	カテゴリ	件数	%
1	社会的必要性が高い分野である	174	81.7
2	一応、社会的必要性を感じる	34	16.0
3	あまり必要性を感じない	2	0.9
4	必要性はない	1	0.5
5	その他	0	0.0
	不明	2	0.9
	N (%ベース)	213	100



問6 貴社では金沢学院大学「情報工学部情報工学科」の卒業生の採用を考えますか。次の中から1つだけ選んでください。現時点でのご回答者様ご自身のお考えに最も近いものをご回答ください。

回答事業所に対し、設置構想中の情報工学部情報工学科の卒業生に対する現時点の採用意向について確認した。「採用したい」が88件（41.3%）、「採用を検討したい」が102件（47.9%）であった。

No.	カテゴリ	件数	%
1	採用したい	88	41.3
2	採用を検討したい	102	47.9
3	採用は考えない	19	8.9
	不明	4	1.9
	N (%ベース)	213	100



（問7は、問6で「1 採用したい」、「2 採用を検討したい」を回答した190事業所に対する設問。

問7 問6で「1 採用したい」「2 採用を検討したい」のいずれかを選んだ方にお尋ねします。
貴社では金沢学院大学「情報工学部情報工学科」の卒業生を、毎年何人程度採用したいと考えますか。次の中から1つだけ選んでください。

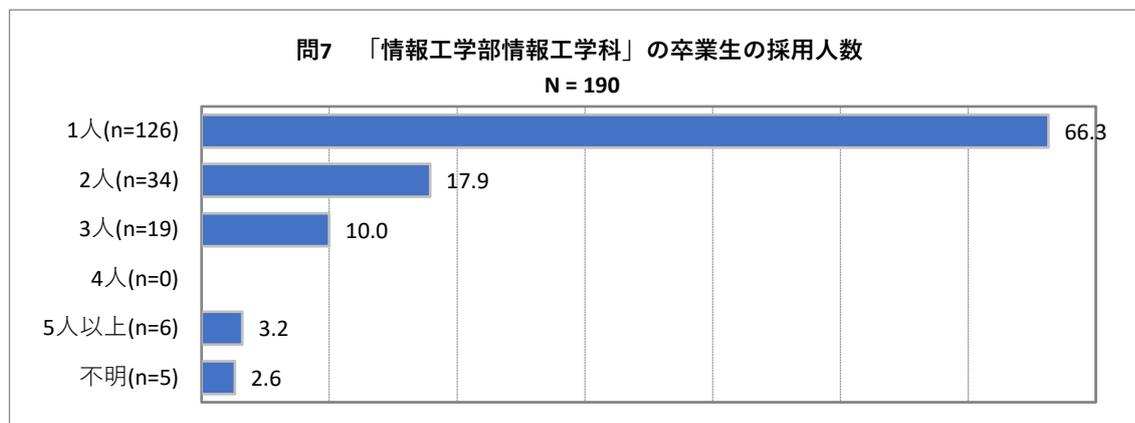
回答事業所の採用希望人数について、それぞれの選択肢ごとの採用想定人数を計算し、総数を算出すると、277人となり、入学定員100人の約2.8倍となり、入学定員を上回る採用意向を確認できる結果となった。

① 1～4人までの採用希望を選択した事業所

採用人数	件数	%	1年間あたりの採用想定人数
1 1人	126	66.3	1人×126事業所=126人
2 2人	34	17.9	2人×34事業所=68人
3 3人	19	10.0	3人×19事業所=57人
4 4人	0	0.0	4人×0事業所=0人
5 5人以上	6	3.2	
不明	5	2.6	
合計	190	100.0	計 251人

② 5人以上の採用希望を選択した事業所

回答	件数	1年間あたりの採用想定人数
8人	2	8人×2事業所=16人
10人	1	10人×1事業所=10人
制限なし	1	
選考によるため人数は未確定	1	
		計 26人



問8 金沢学院大学「情報工学部情報工学科」の設置にあたって、ご意見・ご要望がありましたらお聞かせください。

回答
是非、新設学科のカリキュラムの詳細や、卒業までの想定到達レベルをご教示いただければと思います。
情報工学の分野は今後一層必要とされるものと考えております。ぜひ優秀な学生を世の中に送り出していきたいです。
技術を身につけ、さらにコミュニケーションや主体的な行動ができる方が社会にでて、より活躍できるのではないかと考えているため大学生活にて育てていただければと考えております。
情報工学を担う人材の育成は国家概要、是非優秀な学生を世に送り出して欲しい。
問6で3と回答致しましたが、これは現時点での方針です。数年後は会社の成長性や受け入れ体制ができましたら、この限りではございません。
1期生の方々が就活のシーズンに入りましたら、学内企業説明会の機会をいただきたく存じます。
就活への意義の差が大学によっても変化すると感じており、学業とのバランス感が重要だと感じます。
プログラミングだけでなく、サーバーやネットワーク、データベースも教えて欲しい。また座学だけでなく実機に触れる時間を多くして頂きたいです。
新卒採用は予定がありません。将来的には、行う計画はあるので、その時はお願いします。
SEとしての技術も含め、インフラ分野で活動してくれる方がいた場合、弊社は積極的に採用いたします。
上京可能な学生をご紹介頂ければと思います。
今後セキュリティ分野のコースも検討ください。
弊社は製造業向けソフトウェアを取り扱っているので、ゲーム等ではなく、もの作りに興味を持つソフトウェア技術者の採用を希望しております。
最先端の技術を学ぶ環境は、分野の、社会の発展に非常に有意義だと思う。その反面、弊社などでは、ITを活用するものの、必ずしもそういった技術を業務で扱えるわけではないため、学生さんに興味を持って頂けないのではないかな。
昨今注目されている分野の最先端を学べるのであれば非常に有意義だと思います。
弊社においては、ハードウェア開発、ソフトウェア開発、システムエンジニア等で大いに活躍が期待できる分野です。ぜひご応募いただきたいと思います。
1年次～3年次を対象にして、3日～10日程度の夏季もしくは春季のインターンシップを実施したい。可能でしょうか？今の学習内容と、企業の実際のギャップを埋める活動内容としたい。
情報工学に特化するだけでなく、コミュニケーションにも優れた人間力の高い人材育成にも注力していただけると幸いです。
DX人材の育成についてもご検討をお願い致します。
講義等のレベルは入学者に合わせるのではなく、社会的ニーズに即したものとなるよう、期待します。
弊社をとりまく業界においても、IT化およびDX化の進展が目覚ましく、多様な働き方を実現するためにも、貴学のような新学部開設にはとても関心が強いです。
情報分野の学生は必要不可欠と考えます。良い人材を輩出できるよう頑張ってください。
ますます会社はシステム関係の人材が必要になっていくと思います。
PLCシーケンス制御にも取り組んで欲しい。
近い将来必要となる分野ではあるが、現時点で飽和していると感じるため増設しなくても良いと思う。逆に一般常識、リテラシーとして各学科の講義に取り入れると良いと思う。
優秀なプログラマーの育成に期待しています。
当社ではそれほど必要ではないが、世の中のニーズとしてマッチしていると思う。

回答
電気工事に対応できる基礎知識があればなおさらぜひ採用したいです。
問7についてですが、5年から10年に1人くらいの頻度での採用を検討するイメージかと思います。(欠員が出次第)
将来、人口減少に伴い、機械化、IT化が急速に進むと考えています。設置により、その分野を担う人材が増えることは、社会的に意義があると思います。
情報工学=情報系の企業と捉えず幅広い業種、業界で活躍できる人材を希望します。
DX、IOTなどはやりの言葉にとらわれず、基本的な情報工学技術の修得を重要視してほしい。
労働人口の減少への対応としてAI、DXは非常に重要だと確信しています。
実務に強い即戦力となる学生の育成に活力いただきたい。
スマートファクトリーを目指しています。時代の変化にあった学科の新設を考え、一企業としてもうれしい話題です。
社内システム運用に携わる人材が欲しいと考えております。そういった人材育成に期待します。
DXの意味や推進される背景、今後の展開等を踏まえ、「情報工学部情報工学科」の設置は大変意義深いと考えます。
ロボットやVR、人と知能など情報工学は今後も重要度が増しており、貴学において、優秀な人材の育成に努めていただきたい。
国内においても不足している人材であり、期待しています。
実務に近いカリキュラムを編成していただけるとより良いかと存じます。※プロジェクトメンバーとの共同開発等

<アンケート調査票・リーフレット>

問5以降は、金沢学院大学が設置を計画している「情報工学部情報工学科」について伺います。
アンケートに同封しているリーフレットをご覧くださいながらご回答ください。

問5 金沢学院大学が設置を計画している「情報工学部情報工学科」の社会的必要性について、
どのようにお考えになりますか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 社会的必要性が高い分野である
- 2 一応、社会的必要性を感じる
- 3 あまり必要性を感じない
- 4 必要性はない
- 5 その他（具体的に)

問6 貴社では金沢学院大学「情報工学部情報工学科」の卒業生の採用を考えますか。次の中から
1つだけ選んでください。

現時点でのご回答者様ご自身のお考えに最も近いものをご回答ください。

- 1 採用したい
 - 2 採用を検討したい
 - 3 採用は考えない
- } 問7以下へお進みください
 → 問8へお進みください

問7 問6で「1 採用したい」「2 採用を検討したい」のいずれかを選んだ方にお尋ねします。
貴社では金沢学院大学「情報工学部情報工学科」の卒業生を、毎年何人程度採用したいと
考えますか。次の中から1つだけ選んでください。

※ この回答は実際の採用人数をお約束いただくものではありません。

- 1 1人
- 2 2人
- 3 3人
- 4 4人
- 5 5人以上（具体的に)

問8 金沢学院大学「情報工学部情報工学科」の設置にあたって、ご意見・ご要望がありましたら
お聞かせください。

■ 回答期限のお願い

アンケートの回答にご協力いただきありがとうございます。

令和4年12月23日（金）までに、同封の返信用封筒で返送頂きますようお願い申し上げます。

金沢学院大学
からのご案内

金沢学院大学「情報工学部 情報工学科^(仮称)」について

金沢学院大学は、令和6年4月に、コンピュータや情報ネットワークの仕組みを理解したうえで、AI（人工知能）などの情報技術を駆使し、社会においてDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進できる力を養成することを目的として、新たに「情報工学部情報工学科（仮称）」を開設します。
新学部設置は設置構想中であり、変更される可能性があります。

金沢学院大学 情報工学部 情報工学科^(仮称)

令和6年4月
開設予定（設置構想中）

入学定員：100名
（4年制・女子推薦枠設定予定）

情報工学部 情報工学科（仮称）の教育のポイント

- ✓ 高校までの数学の理論的な基礎を固め、情報工学に必要な数学の力を身に付けます。
- ✓ プログラミングやアルゴリズム、データベースに関する知識を身に付けます。
- ✓ 1年修了時に、コンピュータ工学コースとデータ科学コースの2コースに分かれます。



コンピュータ工学コース

ハードウェアの理解に基づいたネットワークシステムやソフトウェアを設計構築・運用できる人材を育てます。

特徴となる
授業科目

IoT・AI システム、デジタル回路、デジタル信号処理、情報通信ネットワーク、情報セキュリティI・II、組込みシステム論、コンピュータアーキテクチャ、コンピュータ工学実践演習（CPUの制作実験など）



データ科学コース

ビッグデータと機械学習を組み合わせた新時代のデータ分析ができる人材を育てます。

特徴となる
授業科目

データ分析、多変量解析、時系列解析、データクリーニング、機械学習I・II、ビッグデータI・II、統計的モデリング、社会統計学I・II、データ科学実践演習（ネットワーク科学、企業データ分析、最適化など）

- ▶ コンピュータサイエンス/エンジニアリング、データサイエンスのカリキュラム標準に基づく講義科目により、情報系の就職に役立つ資格（ITパスポート、基本/応用情報技術者など）取得を目指せます。
- ▶ 中学校教諭（数学）、高校教諭（数学/情報）の教員免許（申請構想中）が取得できます。

卒業後の進路や活躍の場

- ▶ 大学院への進学
- ▶ 総合電機、家電・AV/OA 機器メーカー、電気・電子機器・半導体業界や機械業界への就職
 - ▶ 組み込み系・制御系ソフトウェアの要件定義・設計・開発業務
 - ▶ 情報セキュリティを確保したネットワークシステム設計・構築・運用業務
- ▶ 商社、シンクタンク、独立系 IT/情報サービス関連企業、官公庁への就職
 - ▶ 企業や産業、そして社会の課題発見・解決につながる様々なデータ分析業務
- ▶ 中学校数学教員、高校数学教員、高校情報教員

【新設を計画している学部・学科の学納金】

	納期	入学金	授業料	教育充実費	合計
情報工学部 情報工学科 (仮称)	入学手続時(前期)	200,000円	500,000円	200,000円	900,000円
	後期	—	500,000円	200,000円	700,000円
	初年度年額	200,000円	1,000,000円	400,000円	1,600,000円
	2~4年次(年額)	—	1,000,000円	400,000円	1,400,000円

金沢学院大学独自の奨学金

KGスカラシップ

本学のアドミッション・ポリシーに基づく「期待する学生像」にかなう奨学生を選抜する本学独自の奨学金制度です。
高度な専門知識、難易度の高い資格取得への挑戦など、
在学中や卒業後の目標を明確に掲げ、目標実現に向けて、積極的に行動する学生を応援します。

Point 1

KGスカラシップ選抜の成績から奨学生を選考！ 国公立大学並みの学費を実現！

KGスカラシップ選抜に出席し、入学試験の成績が基準に達した合格者からランク別に奨学生を選考し、授業料全額(SAランク)や授業料半額(SBランク)、年間20万円(Aランク)の奨学金を給付します。

Point 2

公務員や教員、大手企業を目指すキャリア講座の受講料が減免に！

KGスカラシップ生に認定された学生は、「KGC(金沢学院キャリア)講座」や教職センターの教員採用試験対策講座の受講が条件となり、学納金に対する奨学金のほか、上記講座の受講料が免除または減額となります。
【●SA・SBランク(受講料免除)、●Aランク(受講料減額)】

Point 3

2年次からも新たに奨学生を選抜！ SB→SA、A→SBランクUPも！

2年次からでも新たにKGスカラシップ生として奨学金の給付を受けることができる奨学金制度を設けています。前年度の学業成績において優秀な成果を取った学生に対して、KGスカラシップAランクを追加認定します。また、すでに奨学生(SB・Aランク)の場合でも、在学中の学業成績が極めて優秀で、成績が上位ランクの基準に到達している場合は、奨学生ランクがアップするチャンスもあります。

金沢学院大学

- 文学部 ●文学科(4専攻/日本文学、英米文学、歴史学、心理学)
- 教育学部 ●教育学科(2専攻/小学校・中学校教諭、幼稚園教諭・保育士)
- 経済学部 ●経済学科 ●経営学科
- 経済情報学部 ●経済情報学科
- 芸術学部 ●芸術学科(5専攻/絵画、造形、デザイン、映像、メディア)
- スポーツ科学部 ●スポーツ科学科(4専攻/アスリート・指導員養成、体育教員養成、公安・公務員養成、スポーツビジネス)
- 栄養学部 ●栄養学科(石川県内唯一の管理栄養士養成課程)
- 情報工学部 ●情報工学科 **NEW**

金沢学院短期大学

- 現代教養学科(5コース/公務員・一般事務、観光・ホテル・ブライダル、ICT・簿記会計、スポーツ、芸術)
- 食物栄養学科(栄養士養成、11年連続就職率100%)
- 幼児教育学科(幼稚園教諭・保育士養成)

入試広報部 TEL.076-229-8833 FAX.076-229-8791

受験生専用 フリーダイヤル 0120-367-984

〒920-1392 金沢市末町10
www.kanazawa-gu.ac.jp

金沢学院大学

検索